

# **STAR**

# **ロールベーラ**

## **取扱説明書・部品表**

製品コード	K49108
型式	TRB3050
部品供給型式	TRB3050-02
製品コード	K49120
型式	TRB4050
部品供給型式	TRB4050-02

**部品ご注文の際は、必ず部品供給型式をご連絡ください。**

**“必読” 機械の使用前には必ず読んでください。**

---

**スター農機株式会社**

## 安全に関する警告について

本機には、印付きの警告ラベルを貼付しています。安全上、特に重要な項目を示しています。警告を守り、安全な作業を行って下さい。

### 警告ラベルについて

#### 危 険

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性が高いことを示します。

#### 警 告

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

#### 注 意

その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれがあることを示します。

#### 注意

本機を運転するときには、必ず取扱説明書をよくお読み下さい。

1. 作業に適した、だぶつきのない服装で行って下さい。
2. 酒を飲んだとき、過労ぎみ、病気や妊娠しているときは、作業をしないで下さい。子供には運転させないで下さい。
3. 本機を運転するときは、周囲の安全を確認して下さい。
4. 運転前には、必ず点検や調整をして下さい。
5. 点検や調整をするときは、必ずP T Oなどの動力遮断や動力停止（エンジン、電源など）をしてから行って下さい。
6. 点検・調整で取り外したカバー類は、必ず元通りに取り付けて下さい。
7. 他人に本機を貸すときは、必ず「取扱説明書」をよく読んでから作業するようすすめて下さい。

部品番号 106164

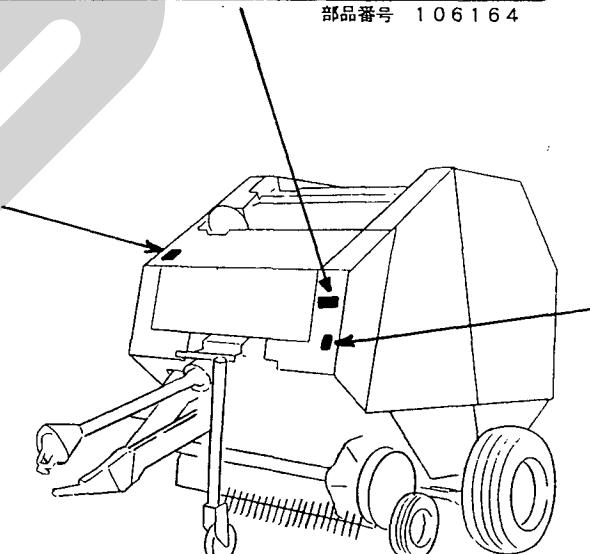
#### 危 険



トワイン巻付装置を調整する時、ローラに接触すると巻き込まれ、ケガをすることがあります。

必ずエンジンおよびP T Oを切ってから行って下さい。

部品番号 106411



#### 危 険



運転中又は回転中、ピックアップに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。

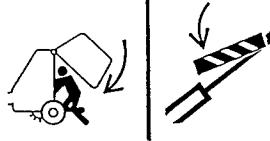
周囲に人を近づけないで下さい。

ピックアップへの手供給は、危険です。やめて下さい。

ピックアップ部に草が詰まつた時は、必ずP T Oおよびエンジンを切ってから除去して下さい。

部品番号 106409

### 警 告



ゲートを開けての点検・調整中、不意にゲートが閉まり、挟まれてケガをすることがあります。

油圧シリンダに安全ストップを掛け、さらに、三方バルブレバーを「ピックアップ」側に入れ、ゲートを確実にロックしてください。

部品番号 106415

### 危 険



ゲートを閉じる時、中に入いるとゲートに挟まれ、ケガをすることがあります。

周囲に人を近づけないで下さい。

中に人がいない事を確認してから閉じて下さい。

部品番号 106413

### 注 意



運転中又は回転中、カバーを開けると回転物に巻き込まれ、ケガをすることがあります。  
カバーを開けないで下さい。

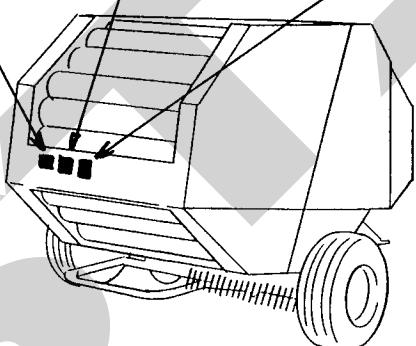
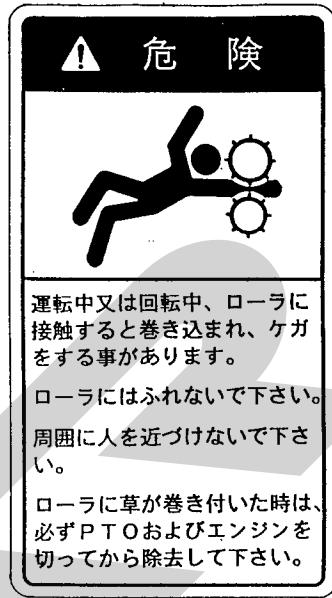
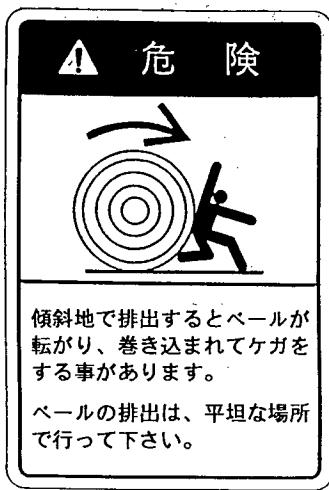
部品番号 106171

### 注 意



カバーの開放部から手を入れると、回転物に巻き込まれ、ケガをすることがあります。  
手を入れないで下さい。

部品番号 106417



### ラベルが損傷した時は

警告ラベルは、使用者および周囲の作業者などへ危険を知らせる大事なものです。

ラベルが損傷した時は、すみやかに貼り替えしてください。

注文の際には、この図に示す 部品番号 をお知らせ下さい。

## 安全操作上の注意点

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡を含む傷害を生じる恐れがあります。

作業前には、作業機およびトラクタの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解をしてから行ってください。

### 作業前に

取扱説明書は製品に近接して保存を

#### ▲注意

- 機械の取り扱いで分からぬ事があった時、取扱説明書を製品に近接して保存していないため、自分の判断だけで対処し、トラブルやケガをする事があります。

取扱説明書は、分からぬ事があった時にすぐに取り出せるよう、製品に近接して保存してください。

取扱説明書をよく読んで作業を

#### ▲注意

- 安全のポイントや取扱要領の不十分な理解のまま作業すると、思わぬ事故を起こす事があります。
- 作業を始める時は、製品に貼付している警告ラベル、安全のポイント、取扱要領を十分に理解してから行ってください。

こんな時は運転しないでください

#### ▲警告

- 体調が悪い時、機械操作に不慣れな場合などに運転すると、思わぬ事故を起こす事があります。

次の場合は、運転しないでください。

- 過労、病気、薬物の影響、その他の理由により作業に集中できない時。
- 酒を飲んだ時。
- 機械操作が未熟な人。
- 妊娠している時。

服装は作業に適していますか

#### ▲警告

- 作業に適さない服装で機械を操作すると、衣服の一部が機械に巻き込まれ、死亡を含む傷害をまねく事があります。

次に示す服装で作業してください。

- 袖や裾は、だぶつきのないものを着用する。
- ズボンや上着は、だぶつきのないものを着用する。

□帽子は、必ず着用する。

□はちまき、首巻きタオル、腰タオルなどはしない。

機械を他人に貸す時は、

#### ▲警告

- 機械を他人に貸す時、安全のポイントや取扱要領が分からぬため、思わぬ事故を起こす事があります。
- 取扱い方法をよく説明し、取扱説明書を渡して使用前にはよく読むように指導してください。

機械の改造禁止

#### ▲注意

- 機械の改造や、当社指定以外のアタッチメント・部品などを取り付けて運転すると、機械の破損や傷害事故をまねく事があります。

機械の改造は、絶対にしないでください。  
アタッチメントは、必ず当社指定製品を使用してください。

部品交換する時は、当社が指定するものを使用してください。

始業点検をする時は

#### ▲注意

- 始業点検を怠ると、トラブル処置ができず、機械の調整不良や破損、傷害事故をまねく事があります。

作業を始める前には、取扱説明書に基づき点検を行ってください。

エンジン始動・発進する時は

#### ▲警告

- エンジンを始動する時、トラクタの横やステップに立ったまま行うと、緊急事態の対処ができず、運転者はもちろん周囲にいる人がケガをする事があります。
- 運転席に座り、周囲の安全を確認してから行ってください。

- エンジンを始動する時、主変速レバーを「N」(中立)にして行わないと、変速機が接続状態になっているため、トラクタが暴走し思わぬ事故を起こす事があります。
- 主変速レバーを「N」(中立)にして行ってください。

- 急発進するとトラクタ前輪が浮き上がる事があり、運転者が振り落とされたり、周囲の人を巻き込んだり、思わぬ事故を起こす事をあります。周囲の安全を確認し、ゆっくりと発進してください。

- 室内で始動する時、排気ガスにより中毒に

なる事があります。

窓、戸などを開け、十分に換気してください。

● P T Oを切らないでエンジンを始動すると、急に作業機が駆動され、周囲にいる人がケガをする事があります。

P T Oを切ってから始動してください。

### 作業機を着脱する時は

#### ▲警告

● 作業機を連結するためにトラクタを移動させる時、トラクタと作業機の間に人がいると、挟まれてケガをする事があります。トラクタと作業機の間に人を近づけないでください。

#### ▲注意

● 作業機をトラクタに連結する時、傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタが不意に動き出し、思わぬ事故を起こす事があります。必ず平坦で地盤のかたい所で行ってください。

● 作業機をトップリンクなどに連結すると、発進時トラクタの前輪が浮いたり、走行時作業機が後方に転倒し、思わぬ事故を起こす事があります。

ドローバに連結してください。

● 作業機をトラクタから切り離す時、輪止めをせずに行うと、作業機が暴走して思わぬ事故を起こす事があります。

切り離す時は、必ず、スタンドを接地させ、作業機の車輪に輪止めをしてください。

● 連結するトラクタによっては、前輪荷重が軽くなり、操縦が不安定となり、思わぬ事故をまねく事があります。

トラクタへバンパーを取付け、バランスを取ってください。

### パワージョイントを使用する時は

#### ▲危険

● カバーのないパワージョイントを使用すると、巻き込まれてケガをする事があります。カバーのないパワージョイントは、使用しないでください。

● カバーが破損したまま使用すると、巻き込まれてケガをする事があります。

損傷したらすぐに取り替えてください。

使用前には、損傷がないか点検してください。

● トラクタおよび作業機に着脱する時、第三者の不注意により、不意にパワージョイントが回転し、ケガをする事があります。

P T Oを切り、トラクタのエンジンとめて行ってください。

● カバーのチェーンを取り付けないで使用すると、カバーが回転し、巻き込まれてケガをする事があります。

トラクタ側と作業機側のチェーンを回転しない所に連結してください。

#### ▲注意

● 最伸時の重なりが100mmを下回ると、ジョイントを回転させた時、破損しケガをする事があります。

最縮時の隙間が25mmよりも小さくなると、ジョイントの突き上げが起きることがあり、ジョイントの破損をまねき、ケガをする事があります。

適正な重なり量で使用してください。

● パワージョイントを接続した時、クランプピンが軸の溝に納まっていないと、使用中に外れ、ケガをする事があります。

溝に納まっているか、接続部を押し引きして確かめてください。

### 公道走行時は作業機の装着禁止

#### ▲注意

● トラクタに作業機を装着して公道を走行すると、道路運送車両法に違反します。トラクタに作業機を装着しての走行はしないでください。

### 移動走行する時は

#### ▲危険

● 移動走行する時、トラクタのブレーキペダルが左右連結されていないと、片ブレーキになり、トラクタが左右に振られ横転などが起こり、思わぬ事故をまねく事があります。

ほ場での特殊作業以外は、ブレーキペダルは左右連結して使用してください。

#### ▲警告

● トラクタに運転者以外の人を乗せると、トラクタから転落したり、運転操作の妨げになって、緊急事態への対処ができず、同乗者はもちろん、周囲の人および運転者自身がケガをする事があります。トラクタには、運転者以外に人は乗せないでください。

● 高速運転・急制動・急旋回を行うと、運転者が振り落とされたり、周囲の人を巻き込んだり、思わぬ事故を起こす事があります。高速運転・急制動・急旋回はしないでください。

● 坂道・凹凸地・急カーブで速度を出しすぎると、転倒あるいは転落事故を起こす事があります。

低速走行してください。

- 旋回する時、内輪差により周囲の人を作業機に巻き込み、ケガをさせる事があります。周囲の人や障害物との間に十分な間隔を保ってください。
- ほ場と通路の段差、側溝などの路肩付近を走行する時、近寄りすぎるとトラクタが横滑りや転倒し、思わぬ事故を起こす事があります。  
路肩付近を走行する時は、近寄りすぎないようにし、低速で走行してください。
- 田・畑への出入り、畦越えや段差の乗り越えをする時、斜めに乗り越えようしたり、直角に乗り越えようとすると、トラクタが横転・転倒し、ケガをする事があります。あゆみ板を使用してください。
- 作業機の上に人を乗せると、転落し、ケガをする事があります。  
作業機の上には、人や物などはのせないでください。
- 突出部を折りたたまざに移動走行すると、障害物などにぶつかりケガをする事があります。  
折りたたんで、移動させてください。

#### ▲注意

- 作業機への動力を切らないで走行すると、周囲の人を回転物に巻き込み、ケガを負わせる事があります。  
移動走行する時は、PTOを切ってください。

## 作業中は

### 作業する時は

#### ▲危険

- 運転中または回転中、ローラに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。  
ローラにはふれないでください。  
周囲に人を近づけないでください。  
ローラに草が巻き付いた時は、必ずPTOおよびエンジンを切ってから除去してください。
- 運転中又は回転中、ピックアップに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。  
周囲に人を近づけないでください。  
ピックアップへの手供給は、危険です。やめてください。  
ピックアップ部に草が詰まった時は、必ずPTOおよびエンジンを切ってから除去してください。
- ゲートを開ける時、後方に人がいると壁などの間に挟まれ、ケガをする事があります。

- 周囲に人を近づけないでください。  
後方をよく確認してから開けてください。
- ゲートを閉じる時、中に人がいるとゲートに挟まれ、ケガをする事があります。  
周囲に人を近づけないでください。  
中に人がいないことを確認してから閉じてください。
  - 傾斜地で排出するとペールが転がり、巻き込まれてケガをする事があります。  
ペールの排出は、平坦な場所で行ってください。

#### ▲警告

- トワインを収納する時およびトワインを通す時、ローラに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。  
PTOを切りエンジンを止めてから行ってください。
- 作業をする時、周囲に人を近づけると、機械に巻き込まれ、ケガをする事があります。  
周囲に人を近づけないでください。  
特に、子供は近づけないようにしてください。
- 作業機指定のPTO回転速度を超えて作業すると、機械の破損により、ケガをする事があります。  
指定回転速度を守ってください。
- 作業機の上に人を乗せると、転落し、思わぬ事故をまねく事があります。  
作業機の上には、人や物などはのせないでください。
- 傾斜地で速度を出しすぎると、暴走事故をまねく事があります。  
低速で作業してください。  
下り作業をする時、坂の途中で変速すると、暴走する原因となります。  
坂の前で低速に変速して、ゆっくりとおりてください。
- わき見運転をすると、周囲の障害物の回避や周囲の人への危険回避などができず、思わぬ事故を起こす事があります。  
前方や周囲へ、十分に注意を払いながら運転してください。
- 手放し運転すると、思わぬ方向へ暴走し、事故を起こす事があります。  
しっかりとハンドルを握って運転してください。

#### ▲注意

- 機械の調整や、付着物の除去などを行う時、PTOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に機械が回転し、思わぬ事故を起こす事があります。  
PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や回動部がとまっていることを確かめて行ってください。

### 本機から離れる時は

#### ▲警告

- 本機から離れる時、傾斜地や凹凸地などに駐車すると、トラクタが暴走して思わぬ事故を起こす事があります。

平坦で安定した場所に駐車し、トラクタのエンジンをとめ、駐車ブレーキをかけて暴走を防いでください。

### 作業が終わったら

### 機体を清掃する時は

#### ▲注意

- 動力を切らずに、回転部・可動部の付着物の除去作業などを行うと、機械に巻き込まれてケガをする事があります。  
PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

### 終業点検をするときは

#### ▲注意

- 作業後の点検を怠ると、機械の調整不良や破損などが放置され、次の作業時にトラブルを起こしたり、ケガをする事があります。作業が終わったら、取扱説明書に基づき点検を行ってください。

### 異常処置・点検・整備をする時

#### ▲警告

- トワイン巻付装置を調整する時、ローラに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。  
必ずエンジンおよびPTOを切ってから行ってください。
- ゲートを開けての点検・調整中、不意にゲートが閉まり、挟まれてケガをする事があります。  
油圧シリングダに安全ストップを掛け、さらに、3ウェイバルブレバーを「ピックアップ」側に入れ、ゲートを確実にロックしてください。

#### ▲注意

- 機械に異常が生じた時、そのまま放置すると、破損やケガをする事があります。  
取扱説明書に基づき行ってください。
- 傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタや作業機が不意に動き出して、思わぬケガを起こす事があります。  
平坦で地盤のかたい所で行ってください。
- PTOおよびエンジンを止めずに作業する

と、第三者の不注意により、不意に機械が回転し、思わぬ事故を起こす事があります。PTOを切り、エンジンを止め、回転部や回動部が止まっている事を確かめて行ってください。

- 油圧の継手やホースに、ゆるみや損傷があると、飛び出る高圧オイルあるいは作業機の急な降下で、ケガをする事があります。  
補修もしくは部品交換してください。  
継手やホースを外す時は、油圧回路内の圧力を無くしてから行ってください。
- カバー類を外したまま作業すると、回転部や回動部に巻き込まれ、ケガをする事があります。  
元通りに取り付けてください。

# 取扱注意

## ビックベール乾草のくん炭化と自然発火の防止について

牧草のビックベール乾草で、乾燥不十分な状態で梱包した場合、乾草のくん炭化や自然発火（ハイファイヤー）の危険性がありますので、乾草の調整、収納に当たっては次の事項に留意の上、適切な取扱いを心がけてください。

### 記

1. 乾草の梱包は、原料草水分が20%以下に低下してから行ってください。
2. 天候などの影響により、やむを得ず、乾燥不十分で梱包する場合は、水分25%以下で行ってください。
  - (1) この場合、梱包した舎外に仮置し、熱や水分を発散させてください。
  - (2) 仮置する場合には、必ず土台をして縦積とし、降雨時は被覆を行い、それ以外は取り外してください。
  - (3) 時々、梱包内部の温度を測定し50～60℃以上の温度上昇が見られる場合は、速やかに梱包をほどき再乾燥してください。
  - (4) 収納は梱包内部の発熱がないか、又は一時上昇した温度が30℃以下にまで下がったかを確認してから行ってください。
3. 乾草舎に堆積する場合は縦積とし、3段以内にしてください。
4. 収納時に雨もりなどによって、くん炭化した例もあるので事前に屋根を点検し補修をしてください。
5. ビックベール乾草は数百kgの重量があるので、運搬・集積・給与時の荷くずれなどによる事故防止に努めてください。
6. 収納後は、サイレージ臭や焦げ臭の発生に注意し、異常に気づいた場合は速やかに乾草を舎外に搬出し、温度チェックをしてください。  
ただし、発煙を認めた場合は搬出作業を中止して直ちに消防署に通報し、その指導に従って対処してください。

## トラクタへの装着

### 〈機体姿勢とヒッチへの連結〉

まず、スタンドハンドル(a)をまわし、カバー下端(b)を水平にしてください。

この状態でロールベーラヒッチ高さをトラクタに合わせます。

ヒッチ高さは3段に調整できます。トラクタに合わせ左右のピン(c)を差しかえてください。

### 〈パワージョイントの装着〉

#### ▲危険

- カバーのないパワージョイントを使用すると、巻き込まれてケガをする事があります。

カバーのないパワージョイントは、使用しないでください。

- カバーが損傷したまま使用すると、巻き込まれてケガをする事があります。

損傷したらすぐに取り替えてください。使用前には、損傷がないか点検してください。

- カバーのチェーンを取り付けないで使用すると、カバーが回転し、巻き込まれてケガをする事があります。

トラクタ側と作業機側のチェーンを回転しない所に連結してください。

トラクタによりパワージョイント長さは異なります。旋回時を考慮し、最縮時すきまは25mm以上とし、また最伸時のチューブの重りは100mm以上とします。

◎切断面はヤスリで仕上げ、グリースを塗布してください。

トラクタへの装着はワイドアングル部をトラクタ側にセットします。ワイドアングルの曲げ限界は70°です。

ジョイントのカバーチェーンは固定部にとりつけてください。

### 〈油圧ホースの装着〉

付属の3ウェイバルブ保持金具(a)をトラクタ座上近くにボルトで共締めしバルブ(b)を固定します。

油圧シリンダは単動ですので、所定の回路にカプラを接続します。

トラクタから本機をはずしたときは、トワインケーシングにつけている金具にバルブを掛けしてください。

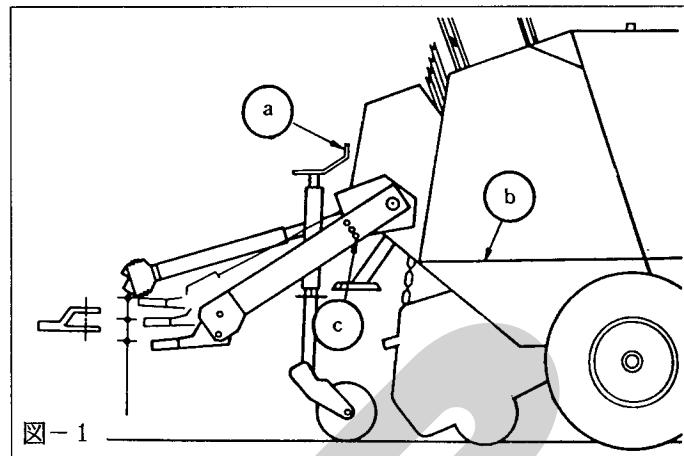


図-1

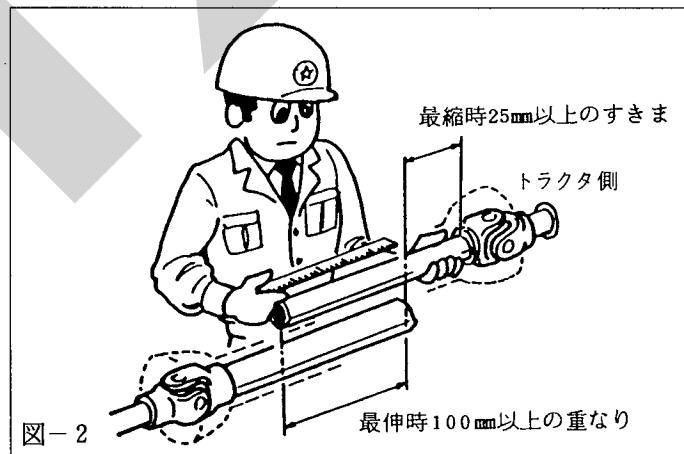


図-2

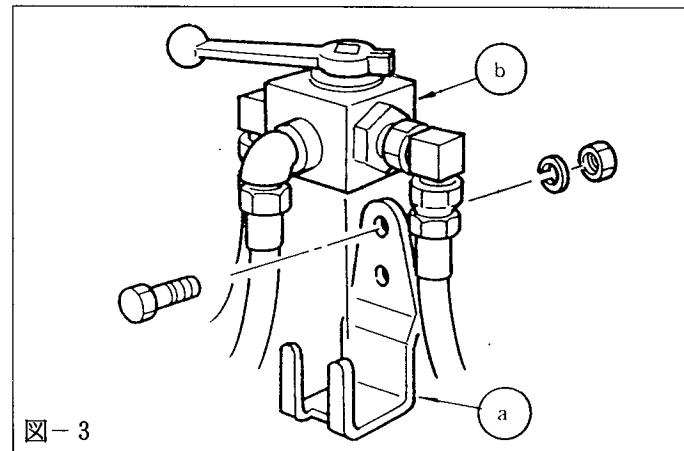


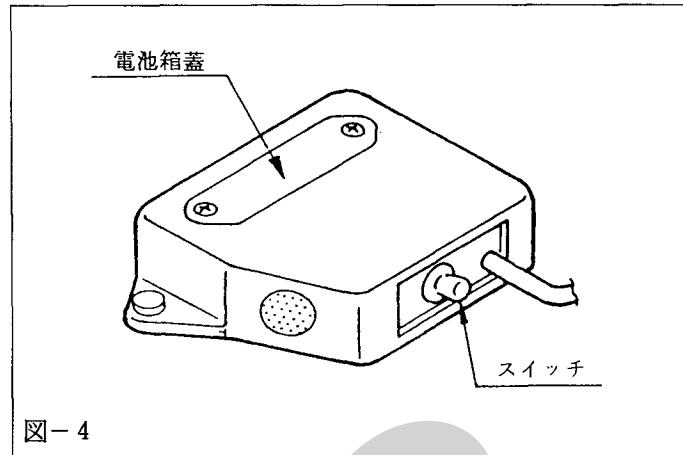
図-3

### 〈ブザー配線〉

- ① ブザーには磁石がついております。操作しやすい位置で、磁石部ができるだけ平らな面に当る所に取りつけてください。
- ② 付属配線コードで本機とブザーを接続してください。
- ③ ブザーは乾電池（積層乾電池 9 V）を使用しています。

#### 取扱上の注意

- 油圧ホース、電気配線はトラクタのタイヤ等に接触しないように注意してください。たるみ分はトラクタ側にひもで固定してください。



## 調整と運転

### 〈ピックアップ、ゲートの油圧操作〉

ピックアップの昇降、ゲートの開閉は、3ウェイバルブのハンドルを所定の方向に切りかえたのち、トラクタの油圧コントロールレバーで操作してください。

トラクタから本機をはずすときはピックアップ、ゲートをさげた状態で油圧カプラを切りはなしてください。

#### ▲危険

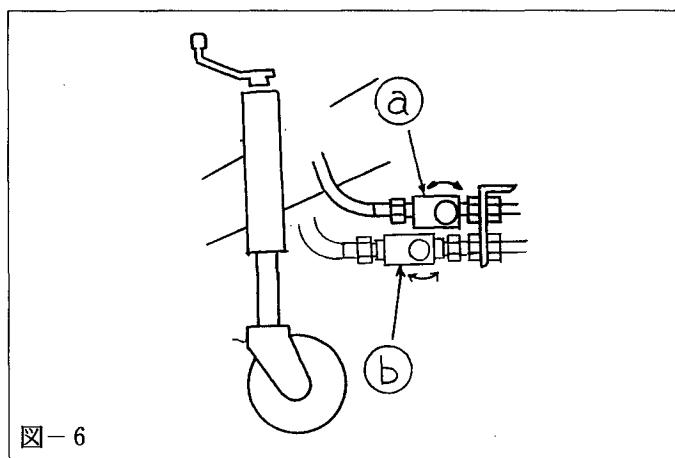
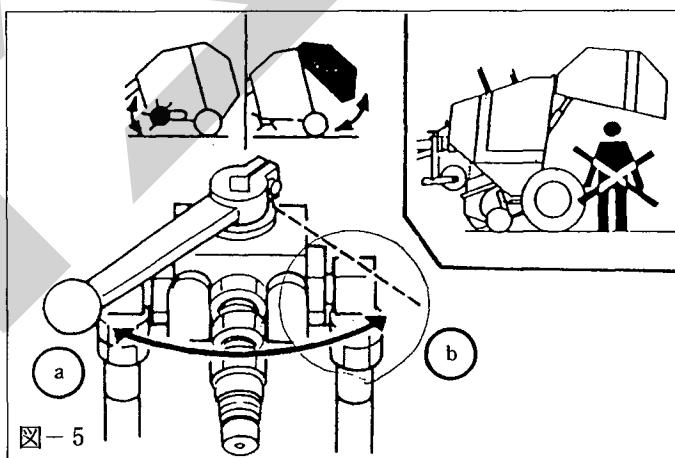
- ゲートを開ける時、後方に入りいると壁などの間に挟まれ、ケガをすることがあります。周囲に人を近づけないでください。  
後方をよく確認してからおこなってください。
- ゲートを閉じる時、中に人がいるとゲートに挟まれケガをすることがあります。  
周囲に人を近づけないでください。  
中に入れない事を確認してから閉じてください。

### 〈ピックアップの昇降速度の調整〉

バルブ； $\frac{1}{4}$ ⓐを右に回すとバルブが締まり、ピックアップの昇降速度が遅くなります。

### 〈ゲートの降下速度の調整〉

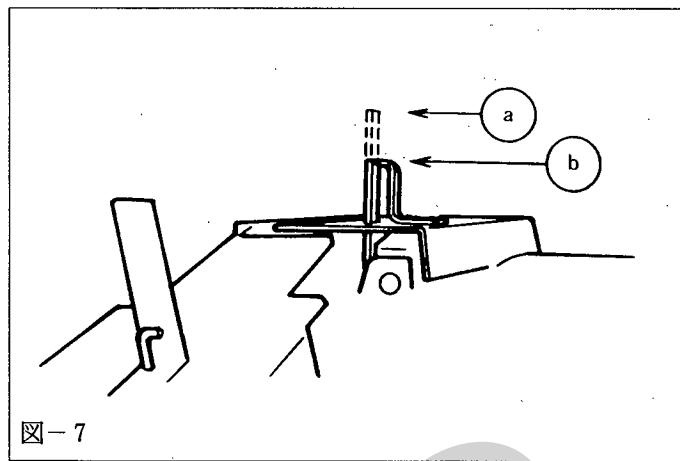
スローリターンバルブⓑを右に回すとバルブが締まり、ゲートの降下速度が遅くなります。



### 〈ゲートのロック〉

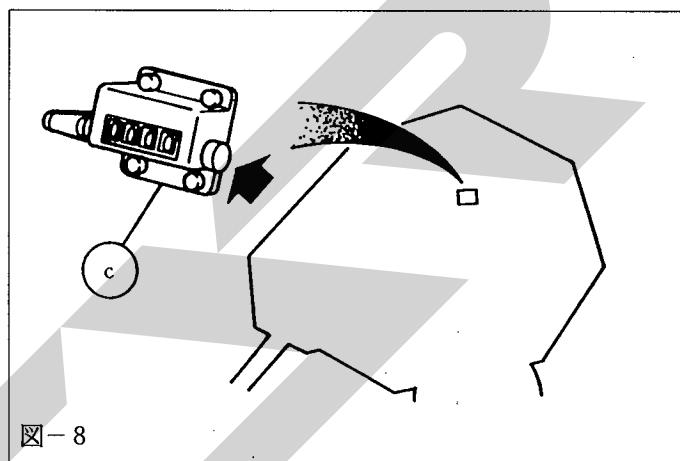
ペールを排出し終え、ゲートを閉じるときは、トラクタ油圧コントロールレバーを下げる位置にしたままロックインジケータ(a)が(b)の位置にさがるのを確認してください。これでゲートは自動的にロックされ、ピックアップ作業に入れます。

ロックインジケータが(b)の位置までさがりきっていないときはゲートが開いているか、正しくロックされていませんので注意願います。

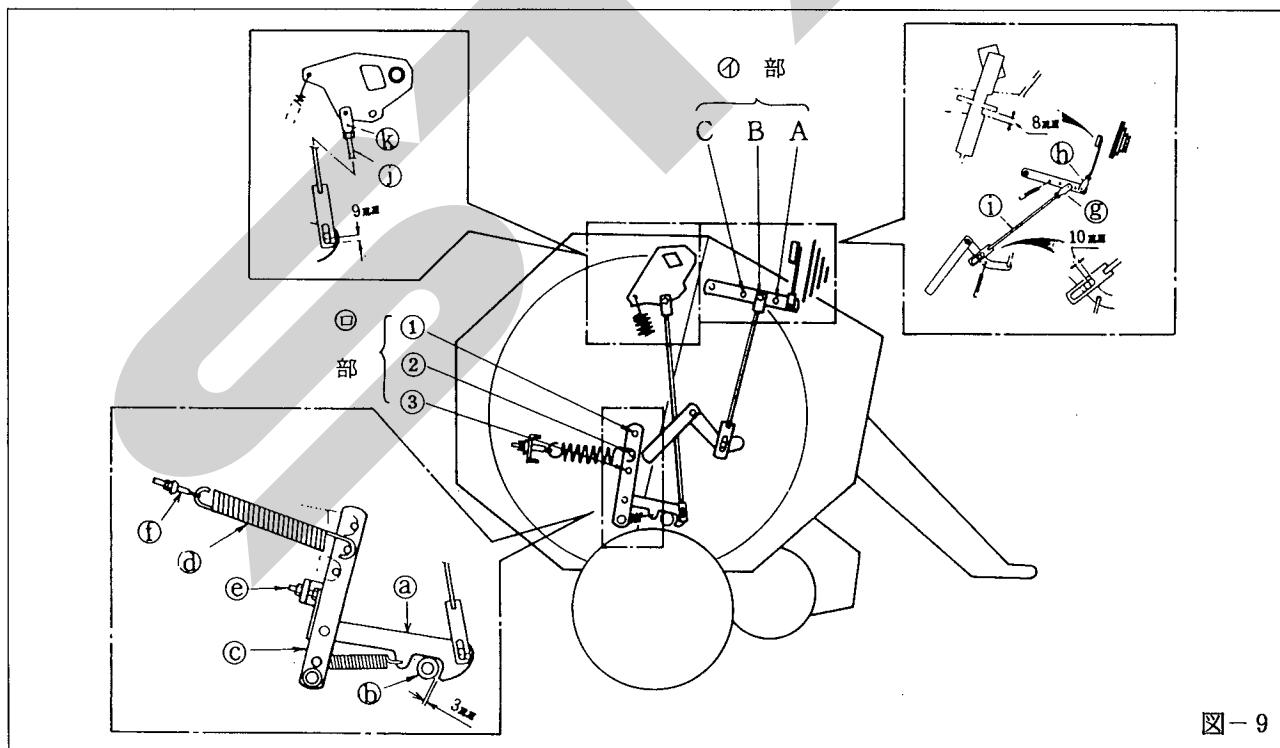


### 〈ペールカウンタのセット〉

ペールカウンタ(c)の○セットは、ダイヤルをまわし行います。



### 〈梱包密度の調整〉



## A) 選択

梱包密度とPTO馬力は、図-10の様な関係になります。条件に合せ①・②部を調整してください。

- ① 最初の選択は、①部のA・B・Cで行います。

この調整により、密度は大きく変化します。

- ② 次にA・B・C各々の範囲で②部の①②③を調整します。①はより重く②は中に③はより軽くなります。

## B) 調整寸法及び方法は次の手順で調整してください。

- ① ロッキングフック④とローラ⑤のすきまが3mmになるように、セットボルト⑥で調整します。
- ② ロッド⑦の長穴とボルトのすきまが9mmになるように、フォークエンド⑧で調整します。
- ③ スプリング⑨はトリップレバー⑩のどの穴にかけた時でもピンが手で抜ける程度に、スプリングステー⑪で長さ調整します。
- ④ ロッド⑦の長穴とボルトのすきまがBの穴位置の時10mmになるように、フォークエンド⑫で調整します。
- ⑤ ラッチとコントロールバーの切欠部のすきまが8mmになるようにフォークエンド⑬で調整します。

### 取扱上の注意

- Bの穴位置からA又はCの穴への掛け替えの時には、ロッド⑦の長さを変えずに！
- 調整は、左右同じに！
- ロッドのすきまは、フォークエンドのピン穴で計ると計りやすい！

### 〈ペールインジケータ〉

梱包圧はチャンバに草が入っていないときに調整してください。

チャンバ内の草の量はペールインジケータ(f)でトラクタ座上から確認できます。一杯になるとインジケータは上がります。

### 〈ピックアップの高さ調整〉

地面とピックアップタイン先端の間隔が2～3cmになるように(a)の穴位置をかえて調整してください。移動時は一番上の穴にセットし、ゲージホイールを上げてください。

### 〈クロップカバーの調整〉

クロップカバー(x)のロッドの先端とロータフラッシュの間隔はロッドが下がっている時は50mm、上がった時に240mmになるようにセットボルト(b)で調整します。

クロップカバーの着脱はリンクピン(c)をはずし、サポート(d)を抜いておこないます。

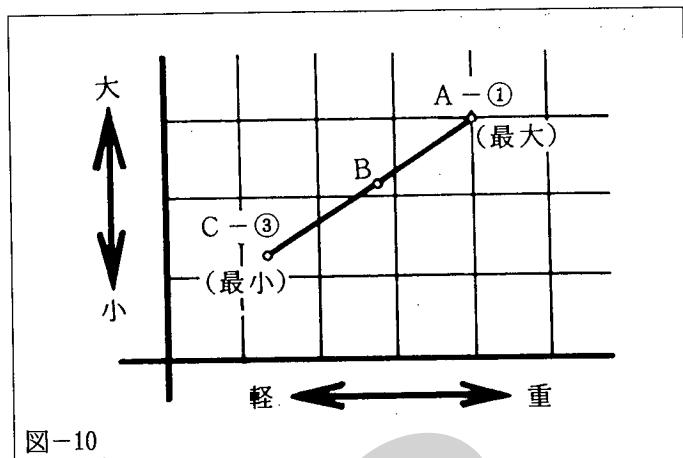


図-10

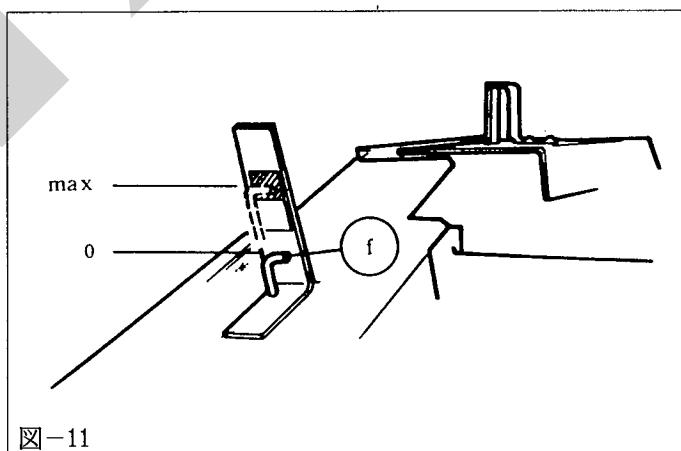


図-11

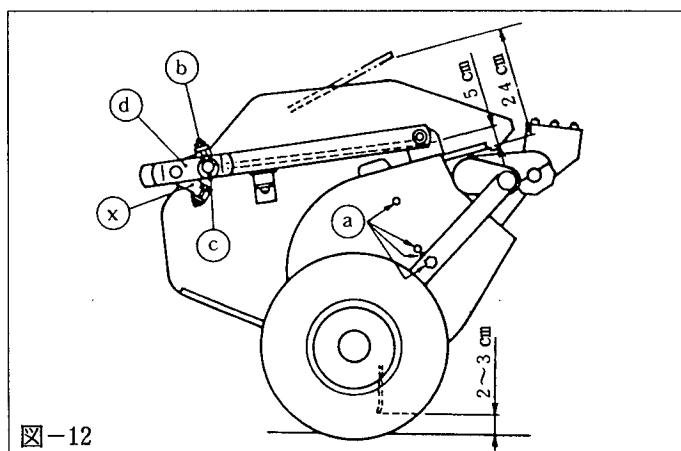


図-12

## 〈トワイン玉の収納〉

トワインは図の通りAとBをむすびガイド(a)を通してください。CとDも同じように結びます。

トワインはサイザルでもPPでも使用できますが、下記のものを選んでください。

200~300m/kgのサイザル

400~700m/kgのPP

### ▲警告

- トワインを収納する時、ローラに接触すると巻き込まれてケガをすることがあります。

PTOを切ってエンジンをとめてから行なってください。

## 〈トワインの通し方〉 .....図-14

### ▲警告

- トワインを通す時、ローラに接触すると巻き込まれ、ケガをすることがあります。PTOを切りエンジンを止めてから行ってください。

トワインを通す前にスイングアーム(x)を図示の位置に配置して下さい。ガイドロール⑧間の距離(z)はドライブプーリ⑦を矢印の方向にまわすことにより、アームを外側から内側に(矢印の方向に)動かし、合せてください。距離(z)は約230mmです。

### 取扱上の注意

- プーリをまわすときは、スイングアームの作動範囲に近づかないでください。

トワインの通し方は、本機トワインケーシングのカバー裏面にも表示しています。

トワイン玉(B)のトワインを次のとおり通してください。

- ① トワインガイド
- ② トワインケーシング側板
- ③ トワインブレーキ(スプリングのセット長さは約32mmです。)
- ④ トワインガイド
- ⑤ ガイド
- ⑥ ガイドロール

トワインをかけるプーリ溝位置に合わせガイドロールを調整してください。

- ⑦ ドライブプーリにトワインを矢印の方向にひと巻きします。

ベルのトワイン巻付間隔は、ドライブプーリの溝の選択で調整できます。大径プーリにトワインをかけると間隔がせまくなります。

- ⑧ ガイドロール
- ⑨ プレート
- ⑩ ガイドアーム

ガイドアームを通したトワインはトワインの端がローラの上面に軽く接触するまで引きだしてください。

トワイン玉(C)からのトワインは、図示のとおり通します。こちらはドライブプーリはありません。⑤⑥のかわりに⑪に通します。

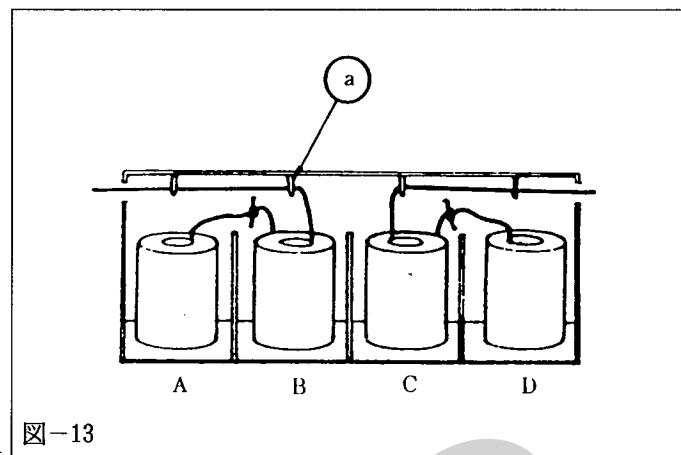


図-13

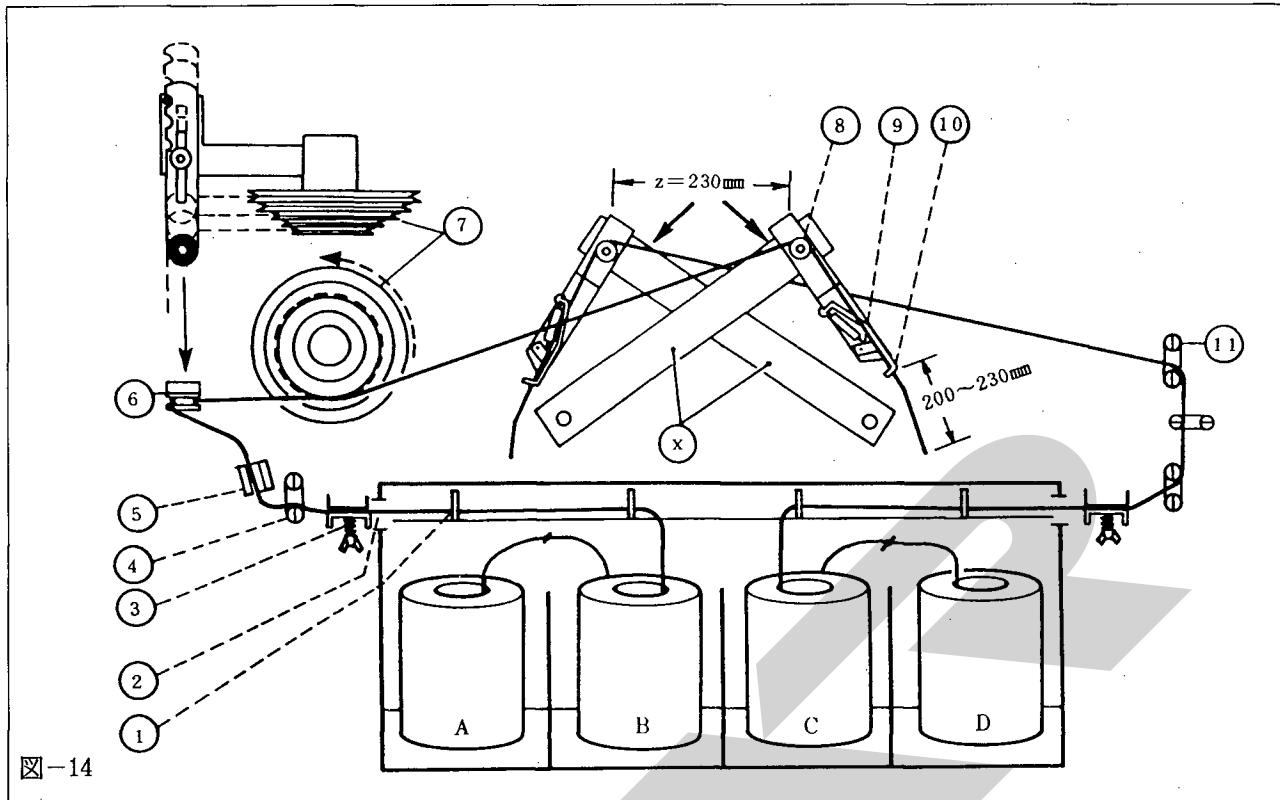


図-14

#### 〈ペールの成形〉

チャンバ内のペールが所定の密度になると、トワイン装置は自動的に作動します。ブザーをONにしておくと、トワイン装置作動時にブザーが鳴りますので走行をとめます。トワイン巻きが完了するまでPTOを回転し続けます。

スイングアームの動きがとまるとトワイン巻き完了です。

#### 〈トワイン装置の起動〉

作業最後のペールなどが所定の密度に達しないときは、ドライブプーリ部にあるラッチ(g)を上方に手でたたきあげることにより起動させることができます。

密度が低すぎると起動させてもトワインがペールにくい込まないことがありますので注意ください。

#### ▲危険

- トワイン装置を調整する時、ローラに接触すると巻き込まれ、ケガをすることがあります。

必ずエンジンおよびPTOを切ってから行って下さい。

#### 取扱上の注意

- トワイン装置を手で起動する時にはピックアップ上に草がないため、ピックアップにトワインが巻きつくことがあるので左右のトワイン先端を結んでから起動してください。

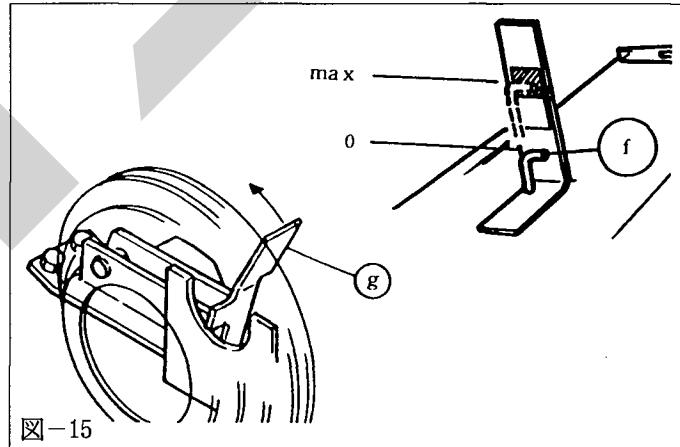


図-15

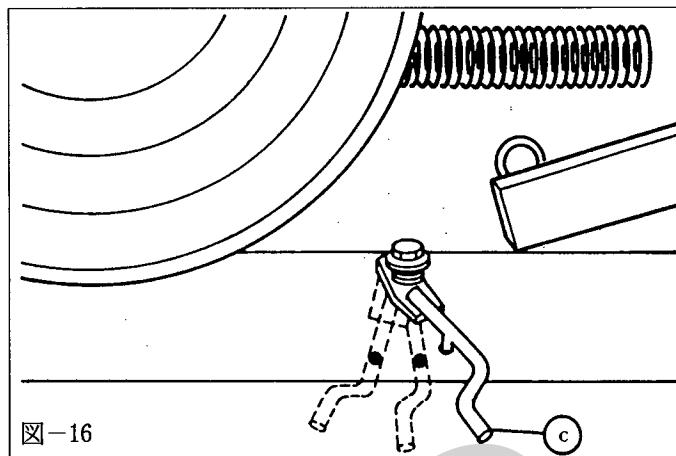
### 〈トワイン巻付位置調整〉

ペール端部へのトワイン巻付位置はディスタンスアーム(c)を調整しておこなってください。ディスタンスアームを持ち上げ、穴位置を変えてください。

ペールする物が良く乾燥していたり、麦わらのよう滑りやすいときには、内側にセットします。

### 〈ペールの排出〉

トワイン巻きが完了したらPTOをまわしながらゲートをあけ、ペールを排出してください。



### ▲危険

- 傾斜地で排出するとペールが転がり、巻き込まれてケガをすることがあります。ペールの排出は、平坦な場所で行ってください。

## 作業要領

### ▲危険

- 運転中又は回転中、ローラに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。ローラにはふれないでください。周囲に人を近づけないでください。ローラに草が巻き付いた時は、必ずPTOおよびエンジンを切ってから除去してください。
- 運転中又は回転中、ピックアップに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。周囲に人を近づけないでください。ピックアップへの手供給は危険です。やめてください。ピックアップ部に草が詰まった時は必ずPTOおよびエンジンを切ってから除去してください。

### 〈作業前に〉

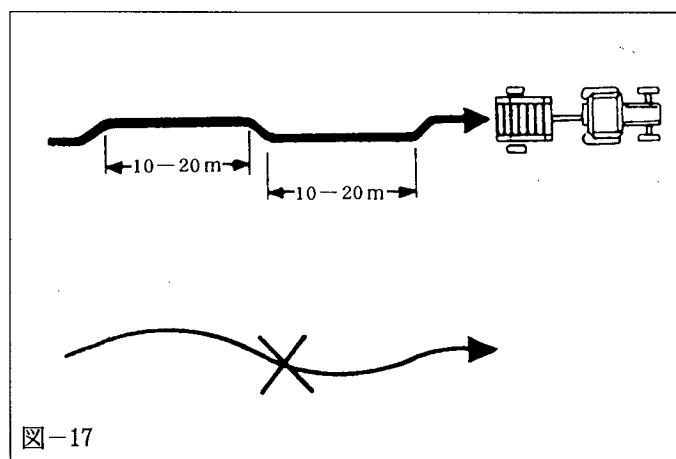
- ・ペールカウンタを0にセットしてください。
- ・梱包密度を選定してください。
- ・ピックアップをおろし、タイン地上高を2～3cmにセットしてください。
- ・ゲートがロックされているか確認してください。
- ・トワインを通してください。
- ・ブザーのスイッチをONにしてください。  
(使用しない時はスイッチを切っておいてください)

### 〈作業要領〉

形状の良いペールを作るために牧草がチャンバ内に均等に入るように作業をします。ウインドロー巾がせまいときは、図示の通り作業すると形状の良いペールができあがります。

### 〈PTO回転数〉

PTO回転数は、540rpmで作業してください。ペールするものが短かすぎたり、乾燥しすぎているときは、350～450rpmに回転数をさげてください。またペール成形中は、PTOを途中で切らないようにしてください。



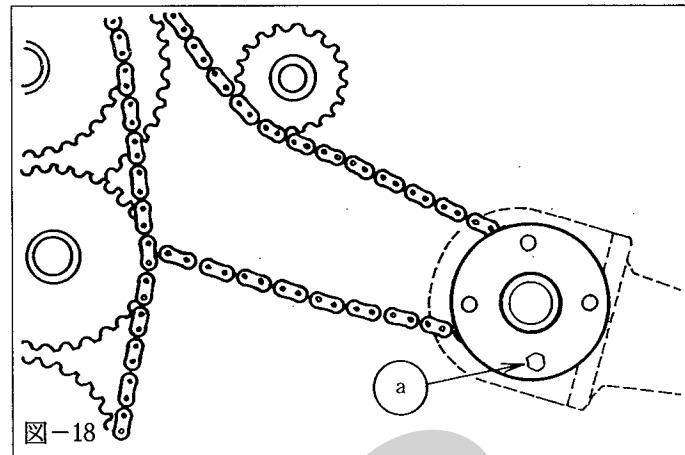
## 〈安全装置〉

本機のメインドライブには、シャーボルト；M 8 × 32ⓐがとりつけられています。

シャーボルトは、スター純正品を御使用ください。

シャーボルトをとりかえ、作業再開時はP T Oをゆっくり接続するよう注意ください。

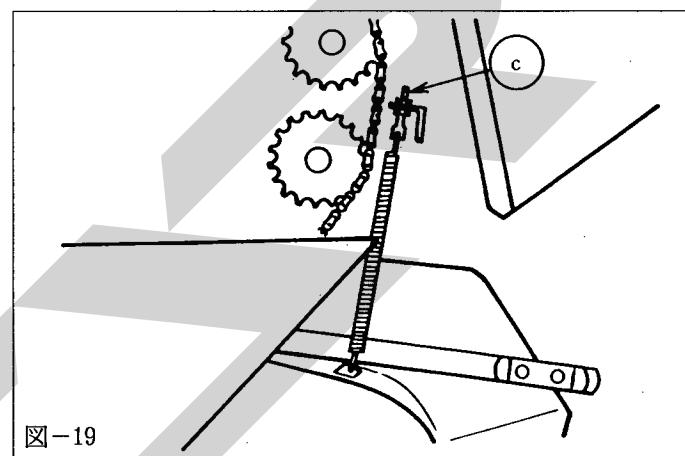
シャーボルトが切れたら、次のベル作業時は梱包圧をさげて使用してください。



## 〈ピックアップ接地圧調整〉

ピックアップの接地圧は、スプリングにより軽減していますが、スプリングステー(c)により多少調整できます。

- 不整地でピックアップ部がはねやすいときは、スプリングの張りを弱くしてください。
- 地面が軟いときは、スプリングを張ってください。



## 運搬

本機は機体の大きな作業機です。運搬時には路肩・路面の凹凸・障害物にたえず注意してください。

- ゲージホイールは最も上の位置に上げてください。
- ピックアップを油圧で上げた状態で制限チェーンを掛け変えて短くしてください。

## 保守と点検

### ▲危険

- ゲートを開ける時、後方に入りと壁などの間に挟まれ、ケガをすることがあります。周囲に人を近づけないでください。後方をよく確認してから開けてください。
- ゲートを閉じる時、中に入りとゲートに挟まれ、ケガをすることがあります。中に人がいない事を確認してから閉じてください。

### ▲警告

- ゲートを開けて点検調整中、不意にゲートが閉り、挟まれてケガをすることがあります。油圧シリンダに安全ストップを掛けさらに3ウェイバルブレバーを「ピックアップ」側に入れ、ゲートを確実にロックしてください。

### ▲注意

- PTOおよびエンジンをとめずに作業すると第三者の不注意により、不意に機械が回転し思わぬ事故を起こすことがあります。PTOを切りエンジンをとめ、回転部や回動部がとまっていることを確かめてから行ってください。

#### 〈チェーンの張り〉

すべてチェーンはテンションスプリングで張られています。時々点検し、必要なら調整しなおしてください。

#### 〈タイヤ空気圧〉

タイヤサイズ	空気圧
11L-15 8 PR	2.5 kg/cm <sup>2</sup>
4.80/4.00-8 4 PR	3.5 kg/cm <sup>2</sup>

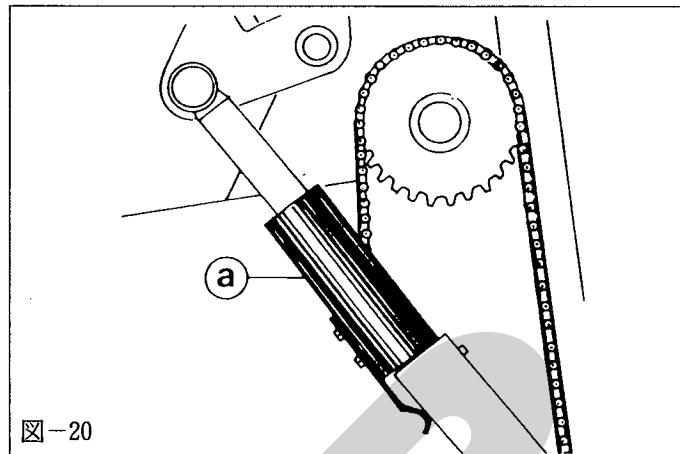


図-20

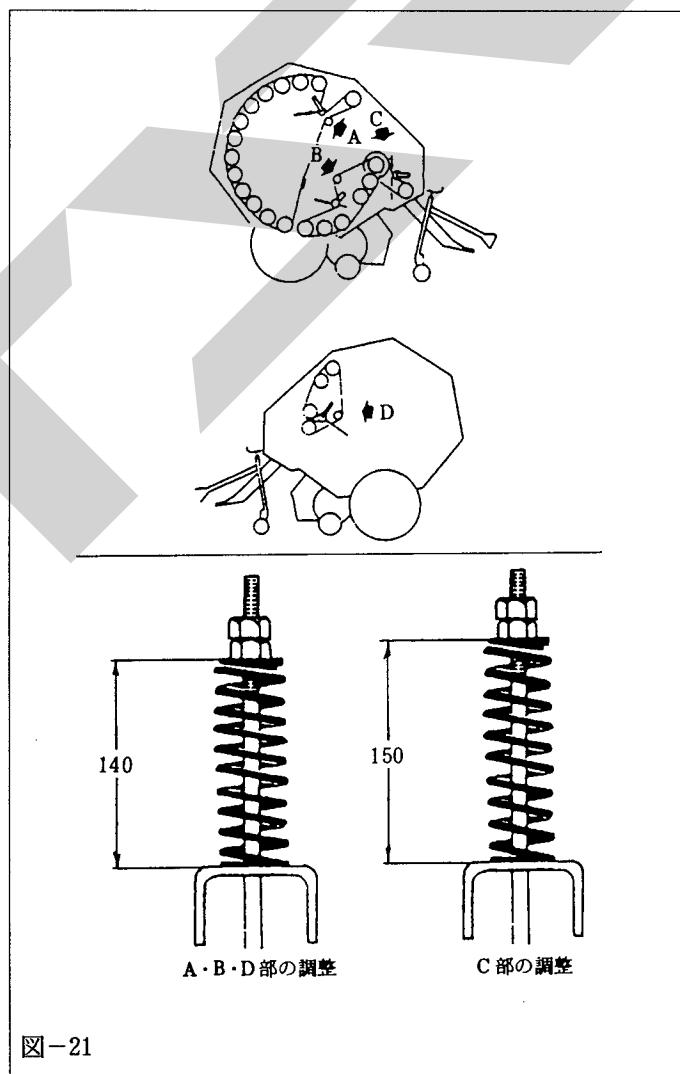


図-21

タイヤの空気圧は次の通りです。

#### 〈ボルトの増し締め〉

使用後20時間でボルトのゆるみを点検し、増し締めしてください。

### 〈トワインスクレーパの調整〉

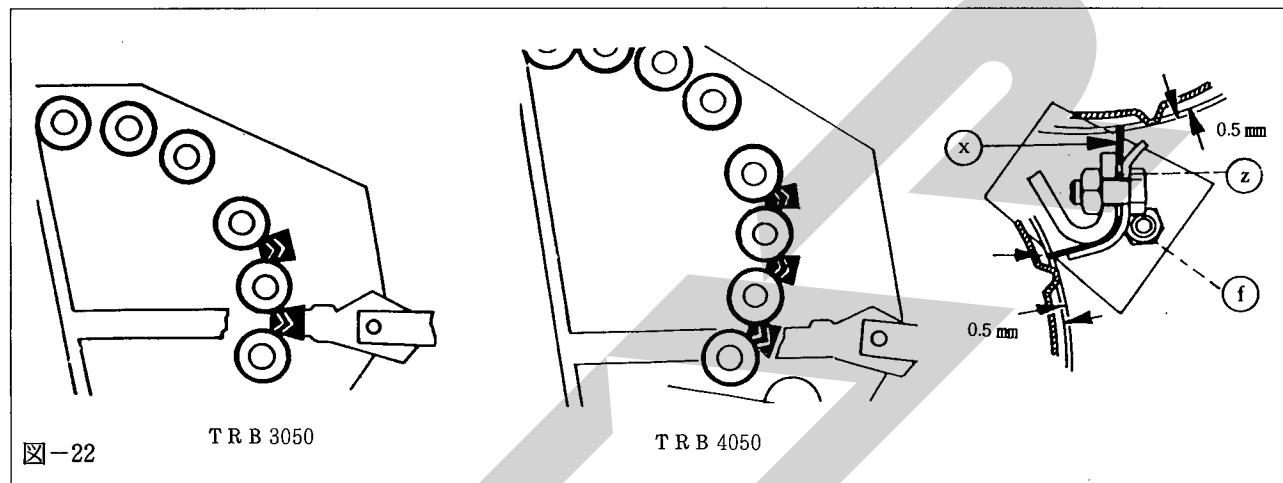
トワインがチャンバから外に出ないように、プラスチックのスクレーパ(x)がローラ全巾にわたり、軽く接触するように取りつけられています。ローラ突起部とスクレーパが0.5mm位ラップするように調整してください。

スクレーパは

T R B 3050は2本、T R B 4050は3本

ついています。調整はナット(f)をゆるめて、おこなってください。

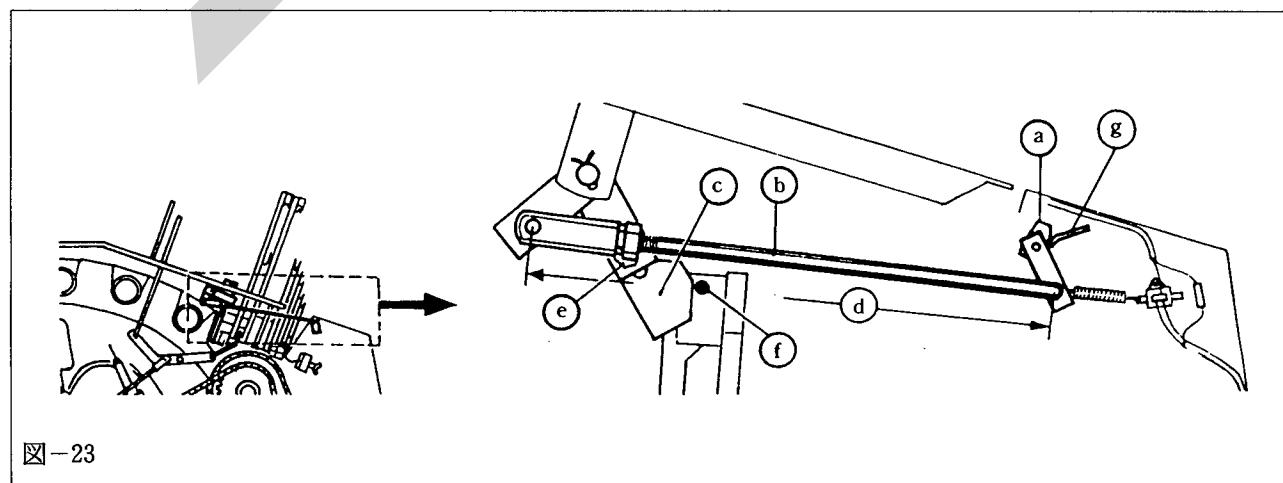
スクレーパの変形を防ぐため、座金(z)は必ず入れてください。



### 〈トワインブレーキの調整〉

梱包が所定の密度に達すると、トワイン装置が自動的に起動し、同時にカム(a)によりトワインブレーキが解除され、トワインがベル内へくい込まれやすくしています。このときトワインブレーキ(g)が充分開かなかったり、開くタイミングが遅いと、トワインのベルへのくい込みが悪くなり、巻きつかないことになります。必要ならバー(b)、プレート(c)を次のとおり調整してください。

- ・プレート(c)は、トワイン装置が起動したときロッド(f)が図示の位置になるようにナット(e)を、ゆるめて調整してください。
- ・このときカム(a)はトワインブレーキ(g)を押し広げ、ブレーキが解除されていなければなりません。バー(b)のネジ部で長さ(d)を変え調整してください。



### 〈トワインナイフの調整〉

トワイン装置はあらかじめ調整されていますが、修理などにより再調整が必要となったときは、下記の通り調整してください。

トワイン装置の作動においてトワイン切断時最初に右のナイフ(f)のトワインが切れ、次に左のナイフ(g)のトワインの順で切ることになります。

この左右トワイン切断の時間差が少ない方が良い状態です。

調整はナイフプレートのボルト(i)をゆるめ、ナイフプレートを左右に動かしおこないます。

ナイフが切れなくなったらクリップ(k)をはずし、ナイフを裏返して御使用ください。

ナイフの前後の調整はコントロールアーム(h)のネジ部でおこないます。

トワイン切断位置でベース端部とナイフプレートの距離は約38mmです。

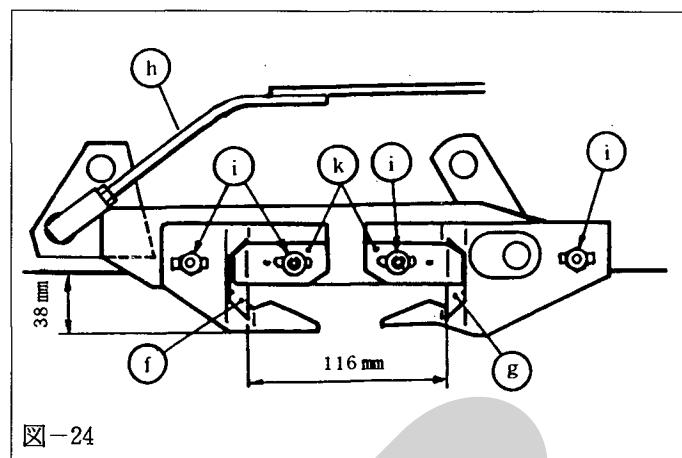


図-24

### 〈スイングアームブレーキ調整〉

スイングアームブレーキ(l)はスイングアームがなめらかに作動するために装備されています。

特にペール外側でスイングアームの動きが不規則でなめらかでないときは、ボルト(m)を調整してください。

スプリングの調整高さは15mmです。

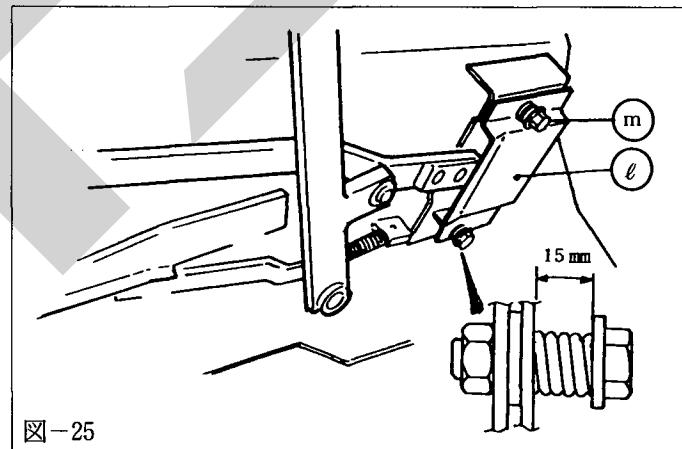


図-25

清 扫

作業が終わったら牧草・ごみを取除いてください。

特にローラに付着した牧草・ドロ等は、破損の原因にもつながりますので注意してください。

# 給 油

## 〈チェーンへの給油〉

作業前には各チェーンへオイルをブラシで塗布してください。

## 〈レバー支点の注油〉

レバー等回動支点には1週間に一度注油してください。

## 〈パワージョイントのグリースアップ〉

パワージョイントのグリースアップは図-26の箇所です。

特のワイドアングルやスライド部（パイプ）には時々給油してください。

グリース切れは、破損の原因にもつながります。

## 〈グリースアップ〉

グリースアップ箇所は図-37の通りです。

1週間に1度グリースアップしてください。

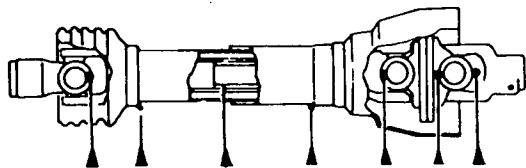
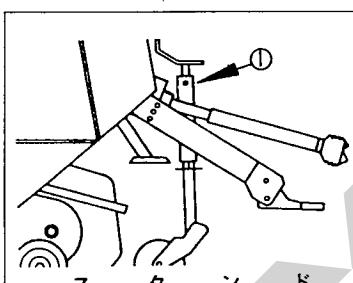
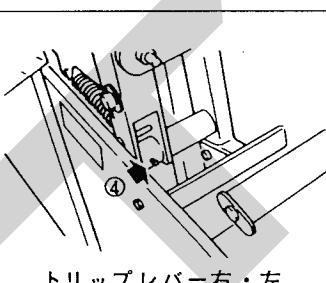


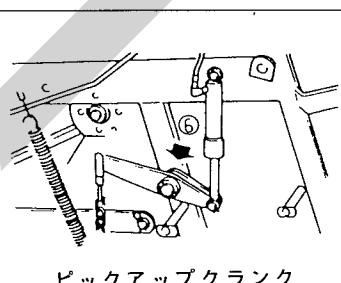
図-26



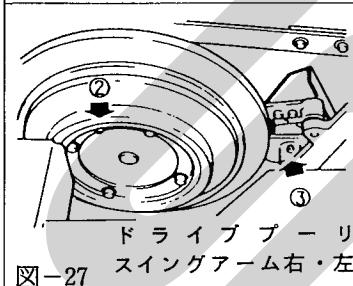
ス タ ン ド



トリップレバー右・左

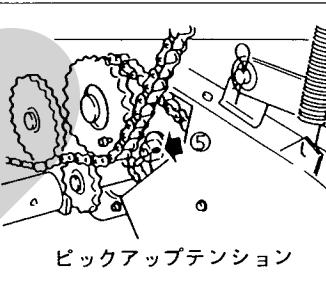


ピックアップクランク

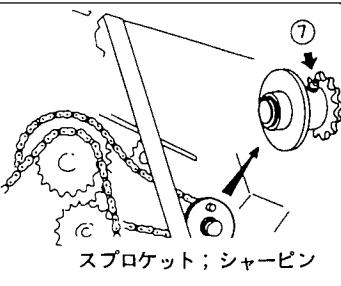


ド ラ イ ブ プ リ  
ス イ ン グ ア ム 右・左

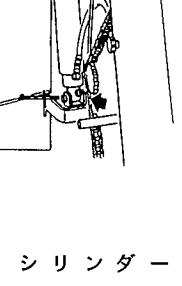
図-27



ピックアップテンション



スプロケット；シャーピン



シリ ン ダ -

## 〈ギヤボックスオイルの交換〉

使用始めは20時間でオイル交換をおこなってください。次回からは各シーズンの終わりに交換してください。使用オイルはギヤオイル#90で0.8ℓ必要です。

## 〈冬期間の保管〉

- ・牧草、ごみをきれいに取除いてください。
- ・ローラーチェーンをきれいにそうじして給油してください。
- ・各部グリースアップ、ギヤオイルの交換をおこなってください。
- ・給油後は試運転をおこなってください。
- ・磨耗部品、破損しそうな部品は交換、修理しておいてください。

## 〈給油装置〉 オプション

### イ) ブンパイキの流量調節

ブンパイキ下部のネジ部でオイルの流量を調整できます。(ゆるめるとオイルが多くなります。ゆるめる方向で調整してください。)

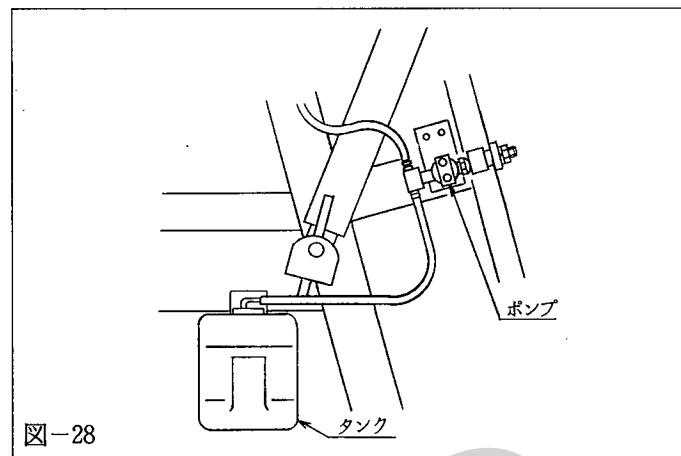


図-28

### 《注意》

給油装置のオイルは、タービンオイル#32、タンク容量は1.5ℓです。

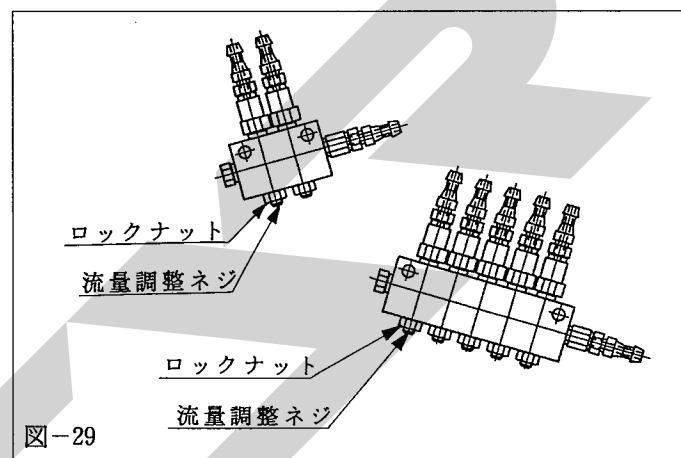


図-29

## 点検整備チェックリスト

時 間	チ ケ ッ ク 項 目	処 置
新品使用 1 時間	全ボルト、ナットの緩み	増し締め
使用後25~30時間	ギヤボックスのオイル	オイル交換
使 用 每 (始業終業点検)	① 機械の清掃 ② ギヤケースのオイル ③ 集中給油のオイル ④ チェーンの注油 ⑤ 回転部、回動部の注油、給脂 ⑥ 駆動系統の異常音、異常振動、発熱 ⑦ パワージョイントのカバー、チェーン の破損 ⑧ 部品脱落、破損部 ⑨ チェーンの張り ⑩ トワインスクレーパ ⑪ トワインブレーキ ⑫ トワインナイフ ⑬ タイヤ空気圧	点検 オイル補充 点検、注油  破損部品交換  補充、交換  } 調整項目に従って点検 異常があれば、再調整
シーズ ズ終了後	① ギヤボックスのオイル ② 各部の破損、摩耗 ③ 各部の清掃 ④ 各部の給油、給脂 ⑤ チェーン、回動支点等の摩耗	交換 早めの部品交換  給油項目に従って給油、給脂 塗装または油塗布

## 異常と処置一覧表

使用中あるいは点検中に、異常を見つけたら、直ちに処置をして下さい。

	症 状	原 因	処 置
バ イ ン デ イ ン グ 部	トワインが切れにくい	ナイフが磨耗している	ナイフを交換する
		トワインブレーキが弱い	トワインブレーキのスプリングを締める
		ナイフ取付角度が悪い	ナイフ取付角度を変えてみる
	トワインが切れる	トワインが絡まっている	トワインの絡みを無くする
		ナイフプレートが戻らない	アングル (82908) を下方向に移動調整する
	トワインの巻付け力が弱い	トワインが細い	トワインブレーキのスプリングを締める
	ペールの右側にしかトワインが巻き付かない	左右のスイングアームの切断タイミングがずれている	トワインナイフの調整の項を参照し、再調整する
		トワインブレーキが解除されない	トワインブレーキの調整の項を参照し、再調整する
		スイングアーム先端部のガイドアームのブレーキが磨耗して、トワインが滑る	プレート (80819) を交換する
	ペールの1箇所にしかトワインが巻き付かない	左側のトワインブレーキが弱く、トワインが切れない	左側トワインブレーキのスプリングを締める
		ナイフが磨耗して、トワインが切れない	ナイフを交換する
	ペールの中央にしかトワインが巻き付かない	ナイフプレートが戻らない	アングル (82908) を下方向に移動調整する
		ローラとトワインスクレーパの隙間が広い	トワインスクレーパの調整項を参照し、隙間を狭くする
	バインディングが再起動する	ラッチ又はクラッチバーが錆びている	注油する
		クラッチバーの右側にゴミが溜まっている	ゴミを除去する
		クラッチバーの磨耗	クラッチバーを交換する
		クラッチバーのスプリング (82935) が伸びている	スプリング (82935) を交換する
		ゴム付きスプリング (86184) が破損している	スプリング (86184) を交換する
	スイングアームが下まで落ちる	ドライブプーリのワンウェイクラッチが破損している	販売店に依頼して、ワンウェイクラッチを交換する
	トワインがピックアップに巻き付く	バインディング作動時ピックアップに草が供給されていない。	トワインを除去後、作業の仕方に従って作業をし、再発を防ぐ

	症 状	原 因	処 置
チ ヤ ン バ 部	ペールが円筒形にならない	草の供給が1ヵ所に片寄っている	蛇行運転し、左右均等に草を供給する
	ペールが排出されない	梱包圧が高すぎる フロントフレーム側チャンバーに加わる側圧が高い	梱包圧を下げる ゲートとペール排出用のプレート(83037、83038)の間にワッシャ(44098)を入れる
駆 動 部	シャボルトが切れやすい	梱包圧が高すぎる	梱包圧を下げる
		草の供給量が多すぎる	作業速度を遅くする ウインドローを小さくする
		スプロケット；シャーピンの軸受が磨耗している	ブッシュ(84180)を交換する
集 中 給 油 部	集中給油(オプション) のオイルが出ない	気温が低い(オイル粘度が高い)	タービン油:32を入れる
		ブンパイキの調整が悪い	ブンパイキの調整の項を参照し、再調整する
		給油ポンプが破損している	給油ポンプを交換する ゲートの閉じる速度が速いときは、スローリターンバルブを絞る
ピ ック ア ップ	ピックアップがスリップする	タインが地面に入りすぎる	ゲージホイールやチェーンでピックアップの地上高を高くする
		フェーシングが磨耗している	スリップクラッチのスプリングの高さ32mmを31mmに再調整する フェーシングを交換する

# 部品表

## アフターサービスについて

機械の調子が悪いときに点検、処置をしても、なお不具合があるときは、下記事項とともにお買いあげいただいた販売店・農協、もしくは当社営業所までご連絡ください。

- ① 製品名
- ② 部品供給型式（型式）
- ③ 製造番号
- ④ 故障内容（できるだけ詳しく）

## 部品のご注文について

1. 部品をご注文する際には、下記項目をご連絡ください。

- ① 製品名
- ② 部品供給型式（型式）
- ③ 部品名称（部品表を参照して下さい）
- ④ 部品番号（　　“　　）
- ⑤ 個数

2. 部品名称欄に「見出番号付」と表示している部品は、該当見出番号の部品が付属されております。

(例)

見出番号	部品番号	部分名称	個数
1	92602	シャフト	①2付
2	ONAS6G	グリースニップル；A-M6×1F	6

このシャフトには、見出番号2のグリースニップルが取り付けられている事を示します。

3. 使用型式により、部品番号や個数が異なる場合は、部品名称欄に注記していますのでご注意ください。

4. ポルト・コネジ・ナット類の部品番号末尾に記載されている英文字は以下のことを表しております。

(例) BZ0815A (G)

A ; ナット・スプリングワッシャ付

D ; ナット2個付

N ; ナット付

P ; ワッシャ付

W ; スプリングワッシャ付

5. 個数欄の□・□は、以下のことを表しております。

□…シムなど、組み込まれている個数が製品個々により異なる部品。

□…アッセイ品に含まれる部品で、単品では供給しない部品。

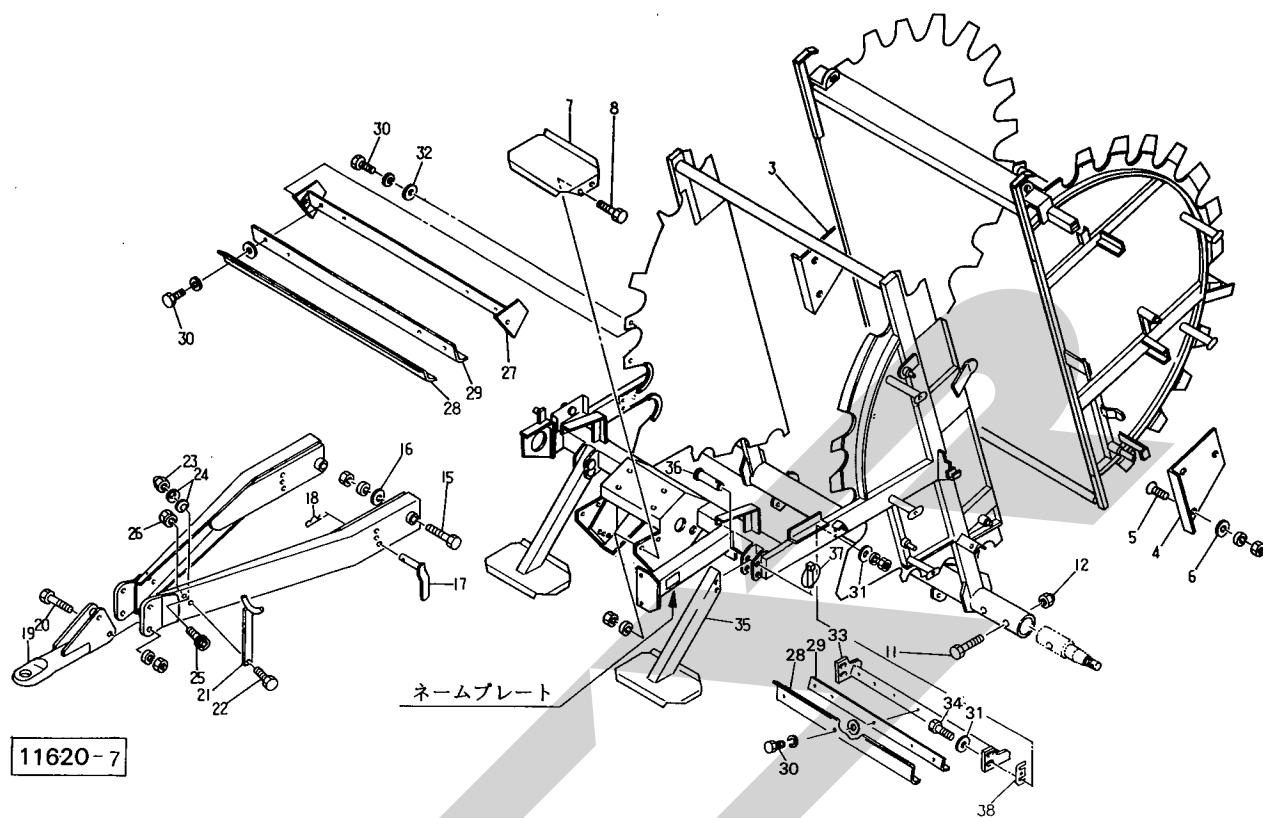
## 補修部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後9年です。ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。

補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。

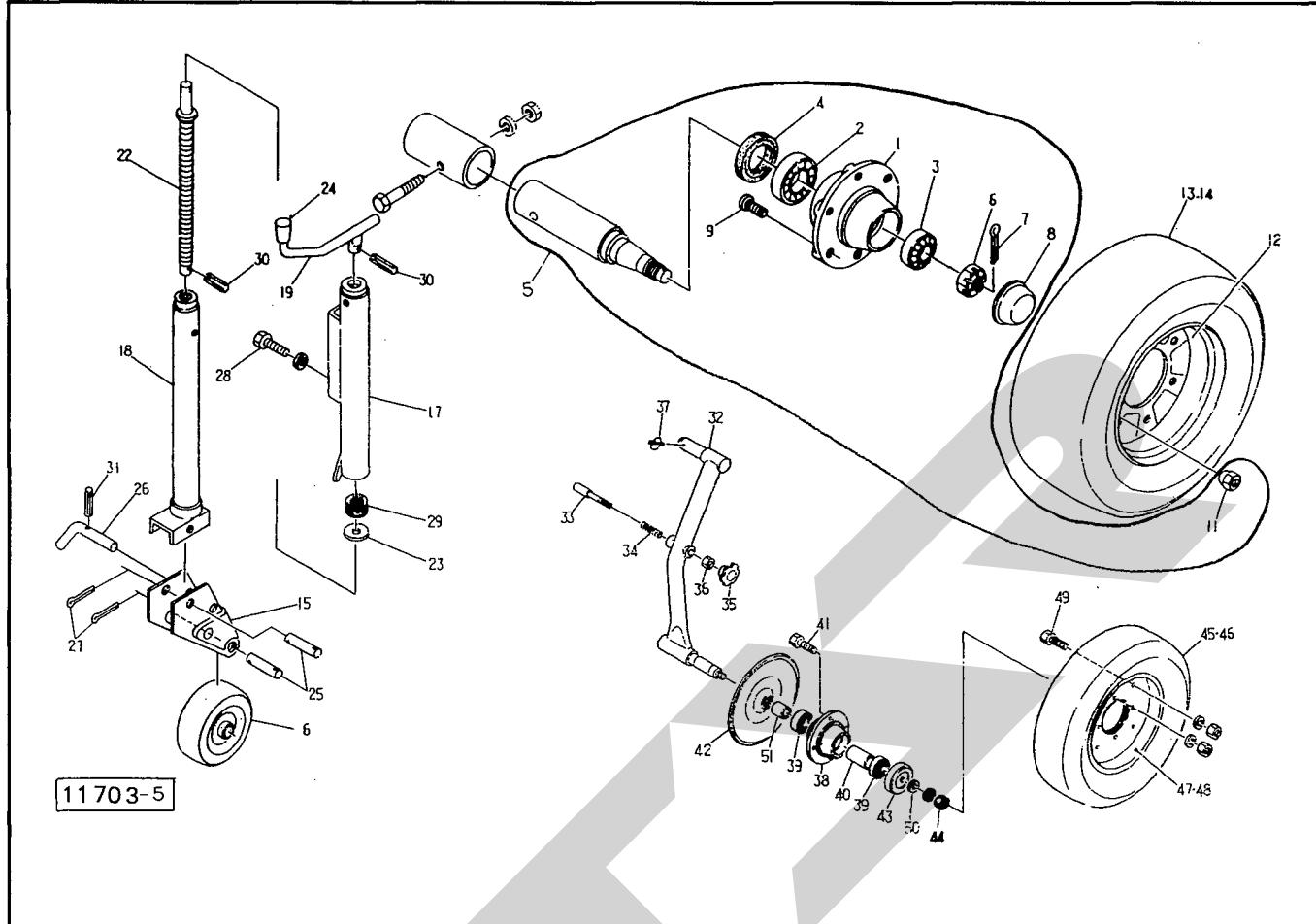
# TRB 3050・4050 ロールベーラ

## フレーム、ドローバ



見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
				22	BZ1035G	ボルト；M10×35(8.8)	1
				23	NN10G	ナイロンナット；M10	1
				24	WC10G	サラバネザガネ(1L)；M10	2
				25	BH1020G	ロッカクアナボルト；M10×20(10.9)	1
3	83037	プレート；R	1	26	NP10G	スプリングナット；M10	1
4	83038	プレート；L	1	27	79873	ブラケット；1 (TRB3050)	1
5	BJ1025AG	ロッカクアナサラボルト；M10×25(10.9)	6		79873	ブラケット；1 (TRB4050)	2
6	44098	ワッシャ；10	6	28	79877	ガイドプレート (TRB3050)	2
7	83053	ステップ	1		79877	ガイドプレート (TRB4050)	3
8	BZ1025AG	ボルト；M10×25(8.8)	4	29	79878	スクレーパ (TRB3050)	2
					79878	スクレーパ (TRB4050)	3
				30	BZ0825PWG	ボルト；M8×25(8.8) (TRB3050)	16
					BZ0825PWG	ボルト；M8×25(8.8) (TRB4050)	25
				31	44098	ワッシャ；10	8
11	BZ16130G	ボルト；M16×130(8.8)	2	32	44097	ワッシャ；8 (TRB3050)	2
12	NN16G	ナイロンナット；M16	2		44097	ワッシャ；8 (TRB4050)	4
				33	84006	ブラケット；2	1
				34	BZ1080AG	ボルト；M10×80(8.8)	4
15	BZ16130AG	ボルト；M16×130(8.8)	2	35	94834	ステップ	2
16	30619	ワッシャ	2	36	94835	ピン；B16×70	4
17	76879	ピン	2	37	00738	リンチピン；6	4
18	32910	ベータピン；19×5	2	38	99233	シム	—
19	82885	ヒッチ	1				
20	BZ20130AG	ボルト；M20×130(8.8)	2				
21	82937	ジョイントスタンド	1				

TRB 3050・4050 ロールベーラ  
タイヤ、スタンド、ハブ、ホイールシャフト

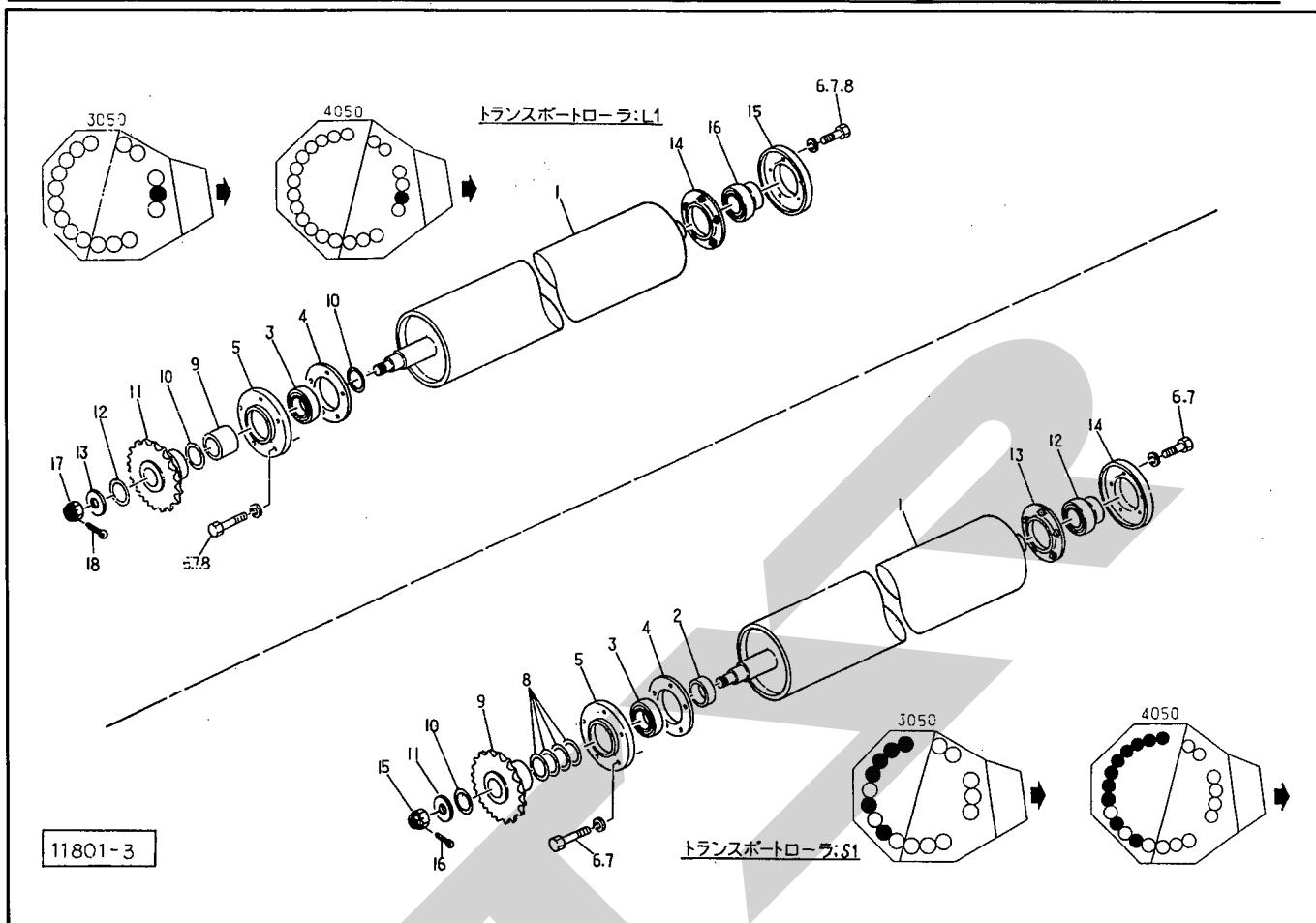


見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	00880	ハブ; F 90×120	2	28	BZ 1235WG	ボルト; M12×35(8.8)	2
2	J 30210	テープベアリング; 30210	2	29	J 51104	スラストベアリング; 51104	1
3	J 30213	テープベアリング; 30213	2	30	PS 8032	スプリングピン; 8×32	2
4	00881	シールワッシャ; 65×120	2	31	PS 6025	スプリングピン; 6×25	1
5	102474	ハブツキシャヅク	2	32	87257	ホイールシャフト (44付)	1
6	00882	キャップスルナット; M 39×2.0	2	33	66739	ロックピン	1
7	PC 6356G	ワリピン; 6.3×56	2	34	67032	スプリング	1
8	00883	キャップ; 90	2	35	00691	ニギリ; M12	1
9	00878	ボルト; M 18×1.5×49	2	36	NZ 12G	ナット; M12(8)	1
11	00884	ホイールナット; M 18×1.5	12	37	00739	リンチピン; 9	1
12	00484	ホイール; 10J×15	2	38	00519	ハブ	1
13	00478	タイヤ; 11L-15-8PR	2	39	J 6205 LLU	ベアリング; 6205 LLU	2
14	00389	チューブ; 11L-15	2	40	00520	カラー	1
15	103278	アーム	1	41	BZ 1030AG	ボルト; M10×30(8.8)	4
16	103277	ホイール	1	42	73310	プレート	1
17	77039	プラケット	1	43	00763	キャップ	1
18	77040	ホルダ	1	44	NZ 14WG	ナット; M14(8)	1
19	82818	ハンドル	1	45	00511	タイヤ; 4.80/4.00-8-4 PR	1
				46	57679	チューブ; 4.00-8	1
22	77041	シャフト	1	47	00446	ホイール; 3.00D×8 DT	1
23	58616	ザガネ	1	48	00447	ホイール; (バルブ穴付) 3.00D×8 DT	1
24	00687	ニギリ; 16	1	49	BA 0816 AG	ボルト; M8×16	4
25	68131	ピン	2	50	72968	ワッシャ; 14	1
26	58642	ピン	1	51	00736	カラー	1
27	PC 5036G	ワリピン; 5×36	2				

## TRB 3050・4050 ロールベーラ

トランスポートローラ: L1

トランスポートローラ: S1

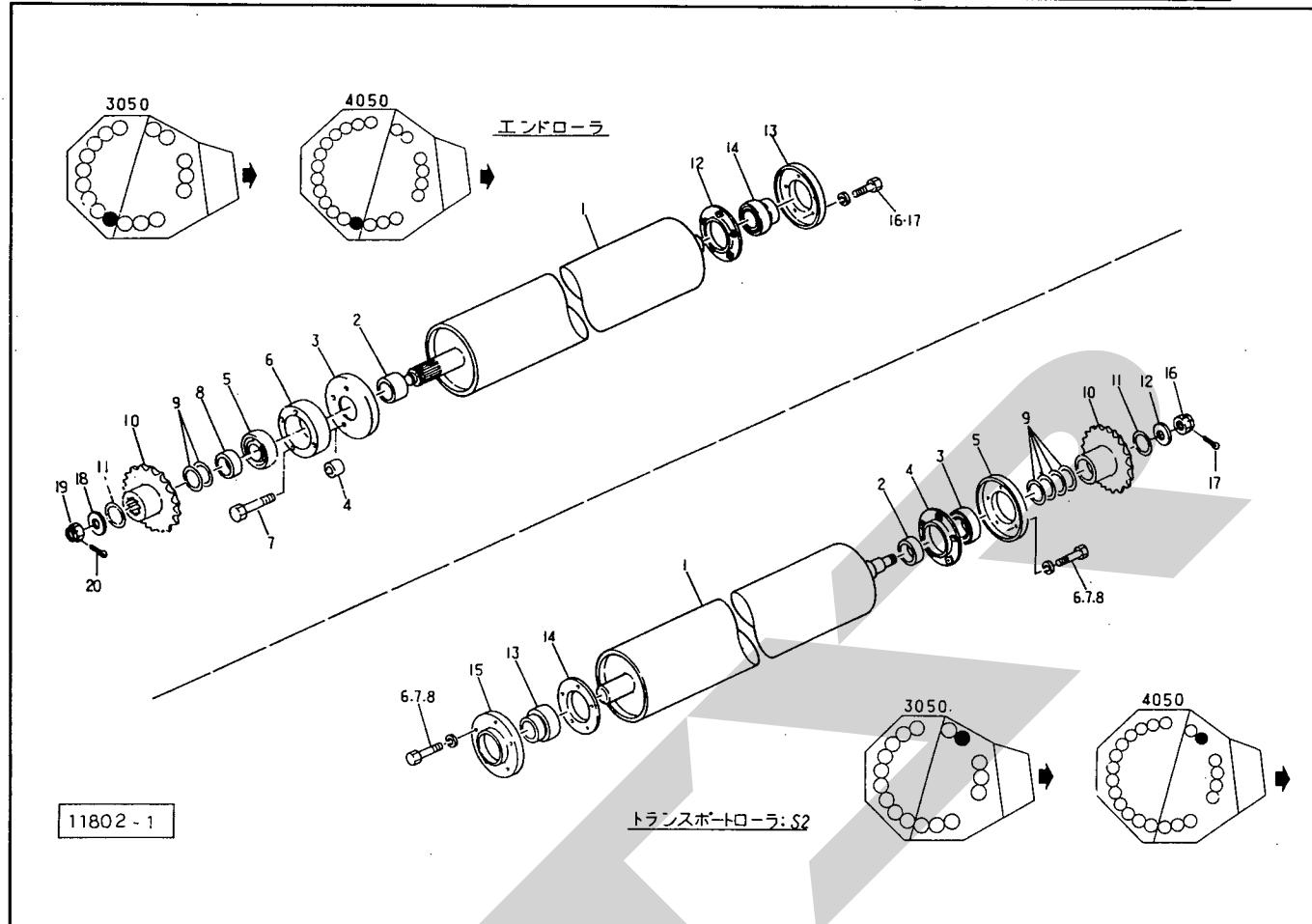


トランスポートローラ; L1

見出番号	部品番号	部品名 称	個数	見出番号	部品番号	部品名 称	個数
1	102228	ローラ; 40 LF (10, 12, 13, 17, 18付)	1	3	JCS208LLU	ペアリング; CS 208LLU (TRB 3050)	6
3	JCS208LLU	ペアリング; CS 208LLU	1	4	JCS208LLU	ペアリング; CS 208LLU (TRB 4050)	10
4	77067	ペアリングレース; 80	1	5	77067	ペアリングレース; 80 (TRB 3050)	6
5	77066	ペアリングレース; 80	1	6	77066	ペアリングレース; 80 (TRB 4050)	10
6	BZ1020WG	ボルト; M10×20 (8.8)	4	7	BZ1020WG	ボルト; M10×20 (8.8) (TRB 3050)	24
7	BZ1035WG	ボルト; M10×35 (8.8)	4	8	BZ1035WG	ボルト; M10×35 (8.8) (TRB 4050)	10
8	BZ1070WG	ボルト; M10×70 (8.8)	2	9	BZ1020WG	ボルト; M10×20 (8.8) (TRB 4050)	40
9	82664	カラー; 41.6×48.6×58	1	10	BZ1035WG	ボルト; M10×35 (8.8) (TRB 3050)	36
10	57368	シム	—	11	BZ1070WG	ボルト; M10×70 (8.8) (TRB 4050)	60
11	79738	スプロケット; 22T	1	12	57368	シム	—
12	88583	シム; 25.5×1.0	—	13	77062	スプロケット; 22T (TRB 3050)	6
13	WRA24G	ワッシャ; M24	—	14	77062	スプロケット; 22T (TRB 4050)	10
14	77070	ペアリングレース; 72	1	15	88583	シム; 25.5×1.0	—
15	77069	ペアリングレース; 72	1	16	WRA24G	ワッシャ; M24	—
16	JA-M-AEL207D1	ペアリング; A-M-AEL 207 D1	1	17	JA-M-AEL207D1	ペアリング; A-M-AEL 207 D1 (TRB 3050)	6
17	NC2L24200G	キャップルナット; M24×2.0(2種低型)	1	18	JA-M-AEL207D1	ペアリング; A-M-AEL 207 D1 (TRB 4050)	10
18	PC5045G	ワリピン; 5×45	1	19	77070	ペアリングレース; 72 (TRB 3050)	6
				20	77070	ペアリングレース; 72 (TRB 4050)	10
				21	77069	ペアリングレース; 72 (TRB 3050)	6
				22	77069	ペアリングレース; 72 (TRB 4050)	10
トランスポートローラ; S1				23			
1	87987	ローラ; 40S (2, 8, 10, 11, 15, 16付) (TRB 3050)	6	24	NC2L24200G	キャップルナット; M24×2.0(2種低型) (TRB 3050)	6
	87987	ローラ; 40S (2, 8, 10, 11, 15, 16付) (TRB 4050)	10	25	NC2L24200G	キャップルナット; M24×2.0(2種低型) (TRB 4050)	10
2	88582	カラー; 41.6×48.6×8 (TRB 3050)	6	26	PC5045G	ワリピン; 5×45 (TRB 3050)	6
	88582	カラー; 41.6×48.6×8 (TRB 4050)	10	27	PC5045G	ワリピン; 5×45 (TRB 4050)	10

# TRB3050・4050 ロールベーラ エンドローラ

## トランスポートローラ：S 2



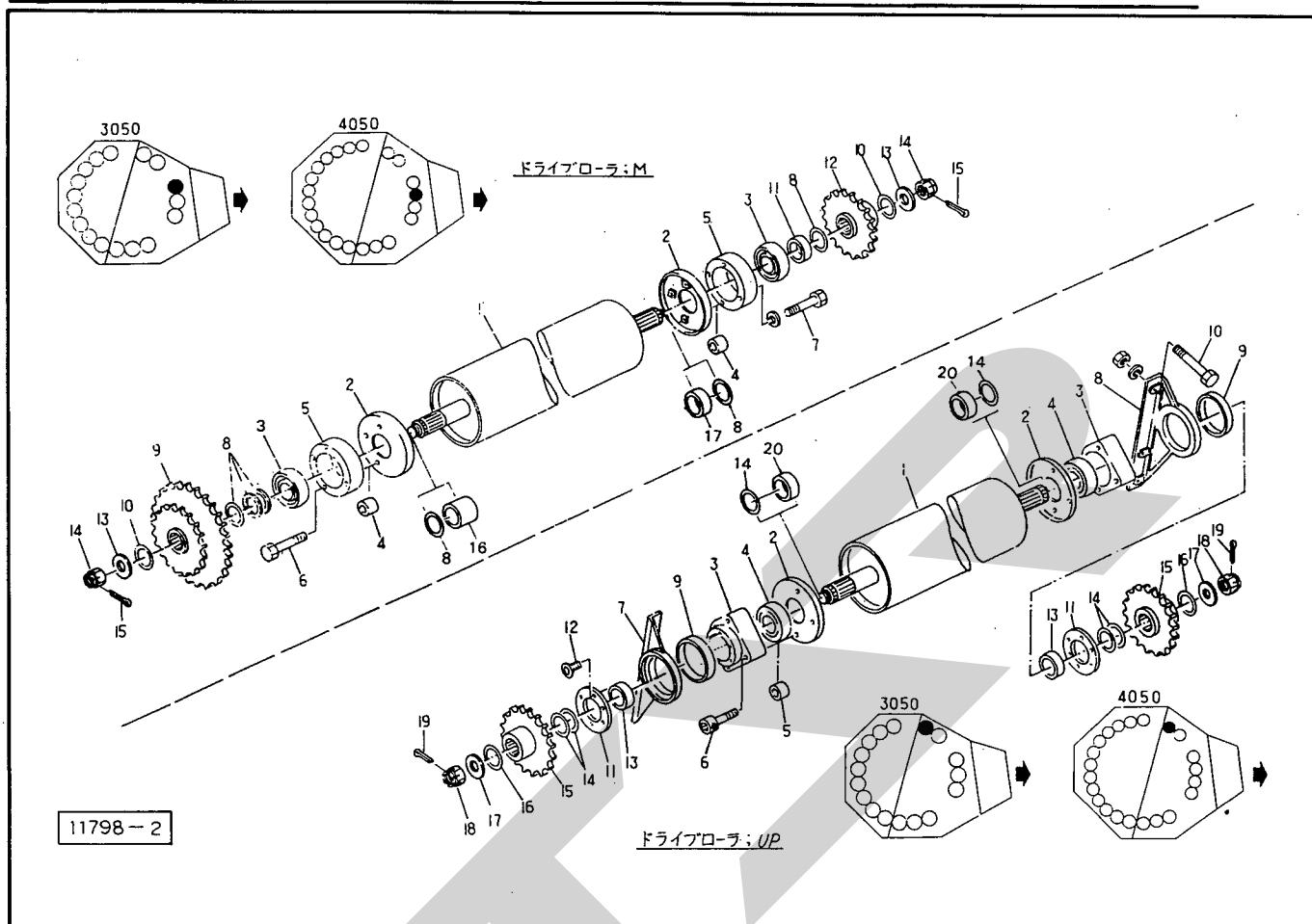
エンドローラ

トランスポートローラ；S 2

## TRB 3050・4050 ロールベーラ

## ドライブローラ：M

ドライブローラ：UP



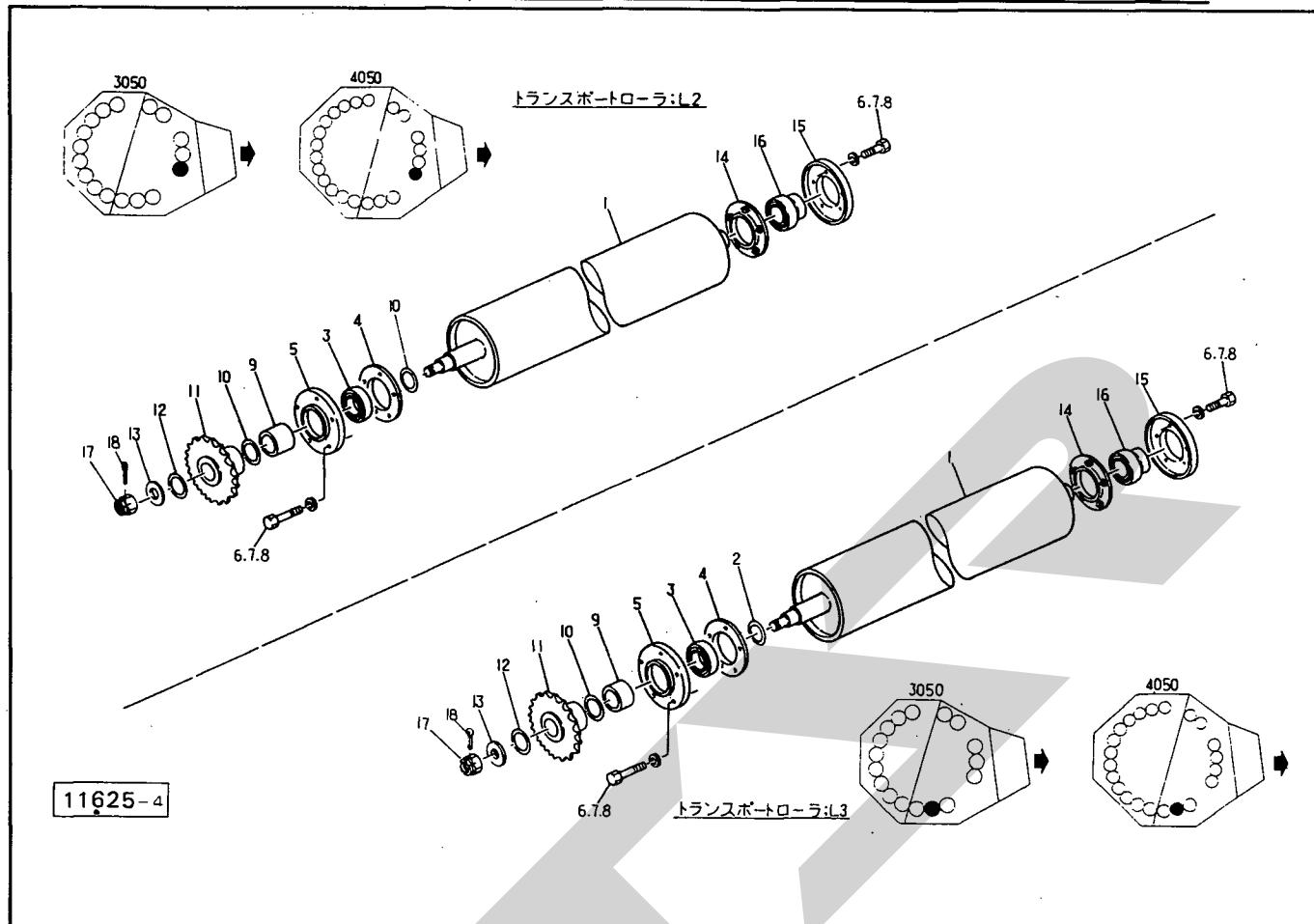
ドライブローラ；M

ドライブローラ；UP

**TRB 3050・4050 ロールベーラ**

## トランスポートローラ：L 2

## トランスポートローラ：L 3



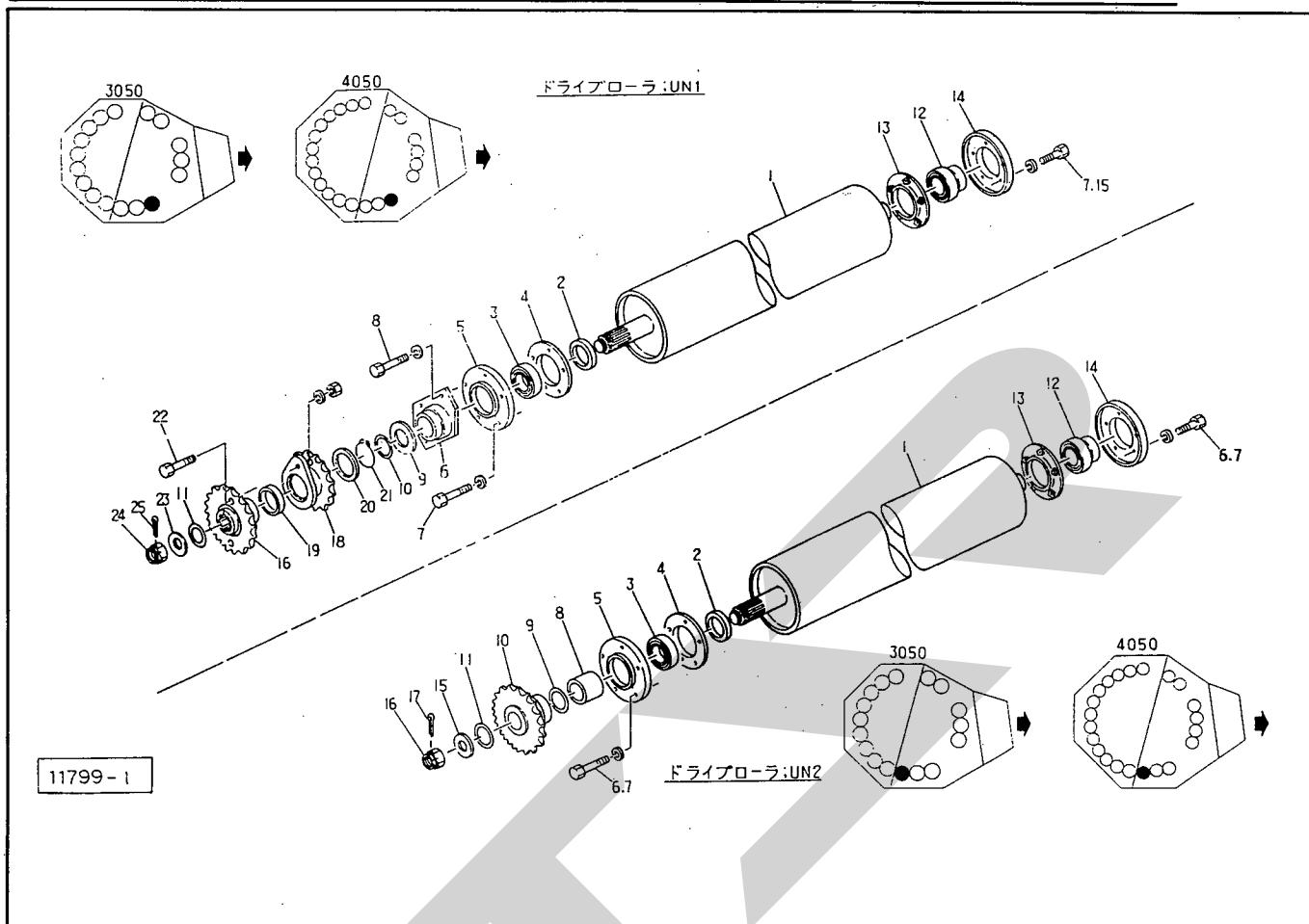
## トランスポートローラ；L 2

トランスポートローラ；L 3

## TRB3050・4050ロールベーラ

ドライブローラ：UN1

ドライブローラ：UN2



11799-1

ドライブローラ；UN1

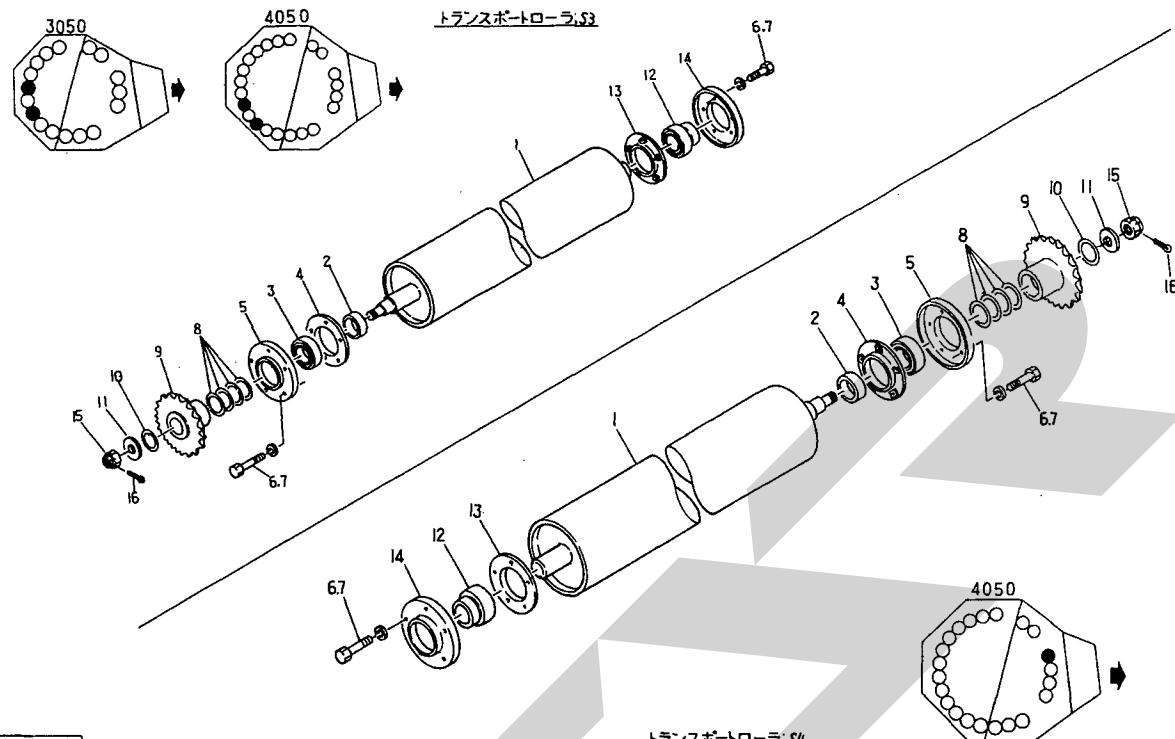
ドライブローラ；UN2

見出番号	部品番号	部品名 称	個数	見出番号	部品番号	部品名 称	個数
1	102164	ローラ；45SBW (見10, 11, 23, 24, 25付)	1	1	102229	ローラ；45SF (見9, 11, 15, 16, 17付) (TRB3050)	1
2	79700	カラー；4.6×6.0 0.5×6.5	1		102230	ローラ；45SBF (見9, 11, 15, 16, 17付) (TRB4050)	1
3	JCS209LLU	ペアリング；CS 2 0 9 L L U	1	2	79700	カラー；4.6×6.0 0.5×6.5	1
4	77129	ペアリングレース；8.5	1	3	JCS209LLU	ペアリング；CS 2 0 9 L L U	1
5	77139	ペアリングレース；8.5	1	4	77129	ペアリングレース；8.5	1
6	77131	プレート	1	5	77139	ペアリングレース；8.5	1
7	BZ1020WG	ボルト；M 1 0 × 2 0 ( 8.8 )	4	6	BZ1020WG	ボルト；M 1 0 × 2 0 ( 8.8 )	4
8	BZ1040WG	ボルト；M 1 0 × 4 0 ( 8.8 )	3	7	BZ1035WG	ボルト；M 1 0 × 3 5 ( 8.8 )	6
9	79714	スペーサ；4.5.5×7.2×6	1	8	78099	カラー	1
10	77093	シム	—	9	77093	シム	—
11	88580	シム；3.7×1.0	—	10	78100	スプロケット	1
12	JA-MAEL207D1	ペアリング；A-M-A E L 2 0 7 D 1	1	11	88580	シム；3.7×1.0	—
13	77070	ペアリングレース；7.2	1	12	JA-M-AEL207D1	ペアリング；A-M-A E L 2 0 7 D 1	1
14	77069	ペアリングレース；7.2	1	13	77070	ペアリングレース；7.2	1
15	BZ1035WG	ボルト；M 1 0 × 3 5 ( 8.8 )	3	14	77069	ペアリングレース；7.2	1
16	77152	スプロケット	1	15	WRA36G	ワッシャ；M 3.6	—
				16	NC2L36300G	キャッスルナット；M 3.6×3.0 ( 2種低型 )	1
18	82866	スプロケット；2.5T (見19付)	1	17	PC6371G	ワリピン；6.3×7.1	1
19	70B-5540	ドライメットブッシュ；5.5×6.0×4.0	1				
20	72200	シム	2				
21	DC55	スナップリング；S 5.5	1				
22	BZ0835AG	ボルト；M 8×3.5 ( 8.8 )	1				
23	WRA36AG	ワッシャ；M 3.6	—				
24	NC2L36300G	キャッスルナット；M 3.6×3.0 ( 2種低型 )	1				
25	PC6371G	ワリピン；6.3×7.1	1				

**TRB 3050・4050 ロールベーラ**

## トランスポートローラ：S3

## トランスポートローラ：S4



11982-2

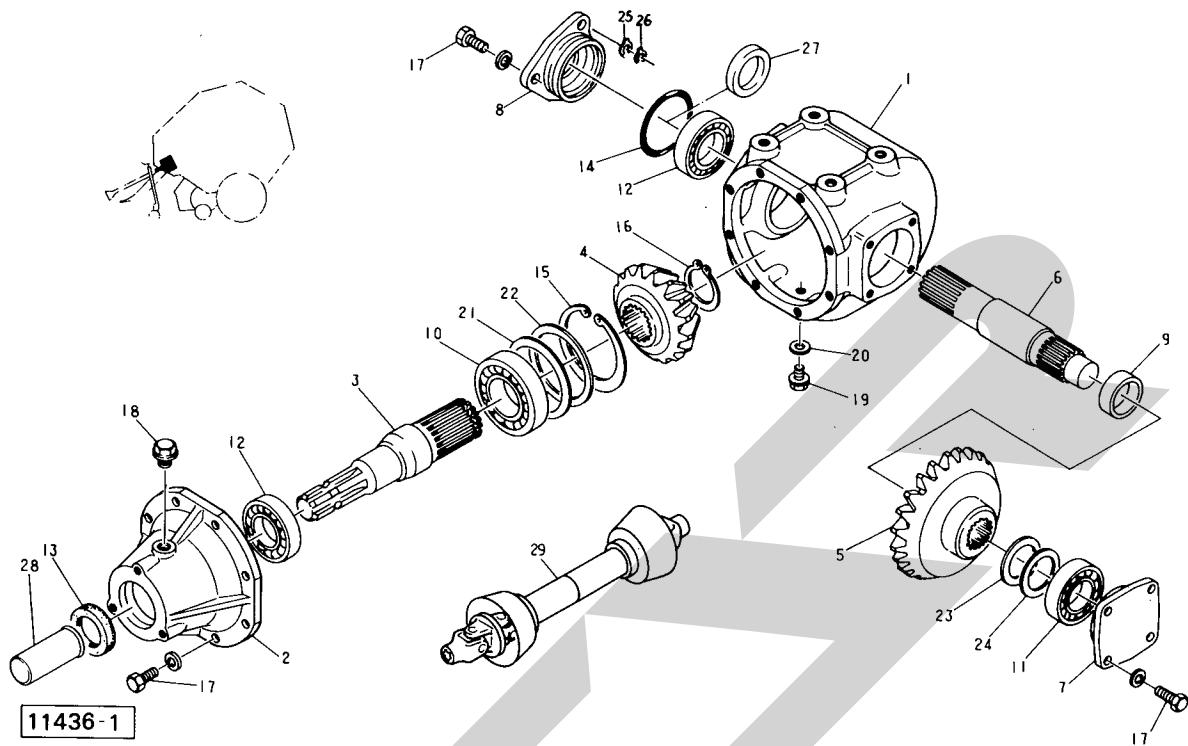
トランスポートローラ; \$4

トランスポートローラ；S 3

トランスポートローラ；S4

# TRB 3050・4050 ロールベーラ

## ギヤボックス

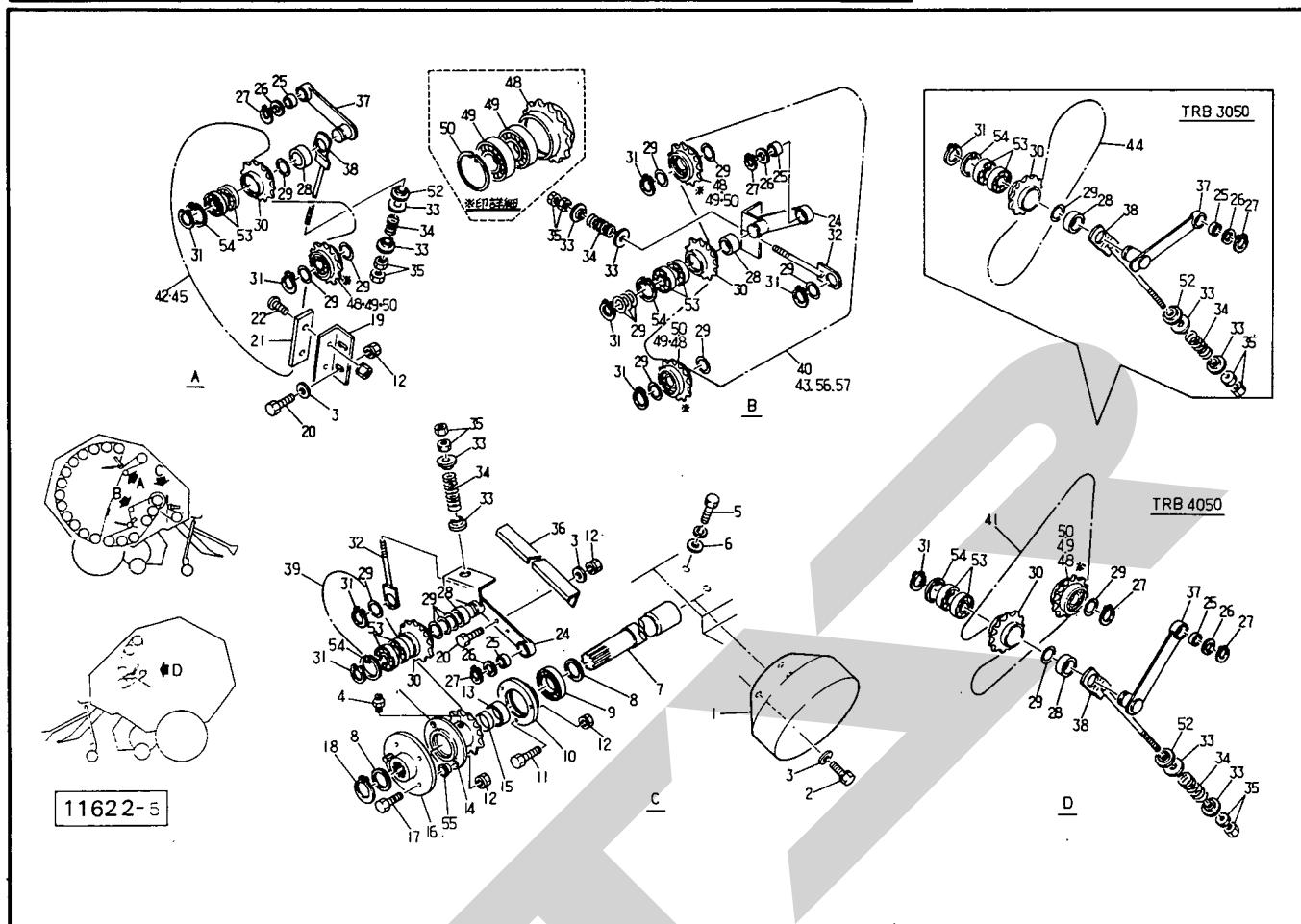


11436-1

見出番号	部品番号	部品名 称	個数	見出番号	部品番号	部品名 称	個数
				24	55853	シム; 0.2	—
1	85798	メインボックス	1	25	44582	調整シム; 10×0.1	—
2	77222	PICキャップ	1	26	44583	調整シム; 10×0.2	—
3	77223	PICシャフト	1	27	D406210	オイルシール; D406210	1
Asy	88297Asy	ベベルギヤ(14T、24T)(クミ)④、⑤付	1	28	00096	PICキャップ; 3.5	1
4	88297	ベベルギヤ; 14T	1	29	6315-2	パワージョイント; WLA-110	1
5	88298	ベベルギヤ; 24T	1				
6	77226	シャフト	1				
7	77227	キャップ	1				
8	55841	ベアリングカバー	1				
9	70173	カラー	1				
10	J6309	ベアリング; 6309	1				
11	J6308	ベアリング; 6308	1				
12	J6208	ベアリング; 6208	2				
13	D406510	オイルシール; D406510	1				
14	ORG75	Oリング; G75	1				
15	DHC100	スナップリング; H100	1				
16	DC45	スナップリング; S45	1				
17	EZ1030WG	ボルト; M10×30(8.8)	15				
18	59133	チュックプラグ; PF1/2	1				
19	00338	プラグ; M10	1				
20	00339	パッキン; M10	1				
21	34171	シム; 0.1	—				
22	33901	シム; 0.2	—				
23	55852	シム; 0.1	—				

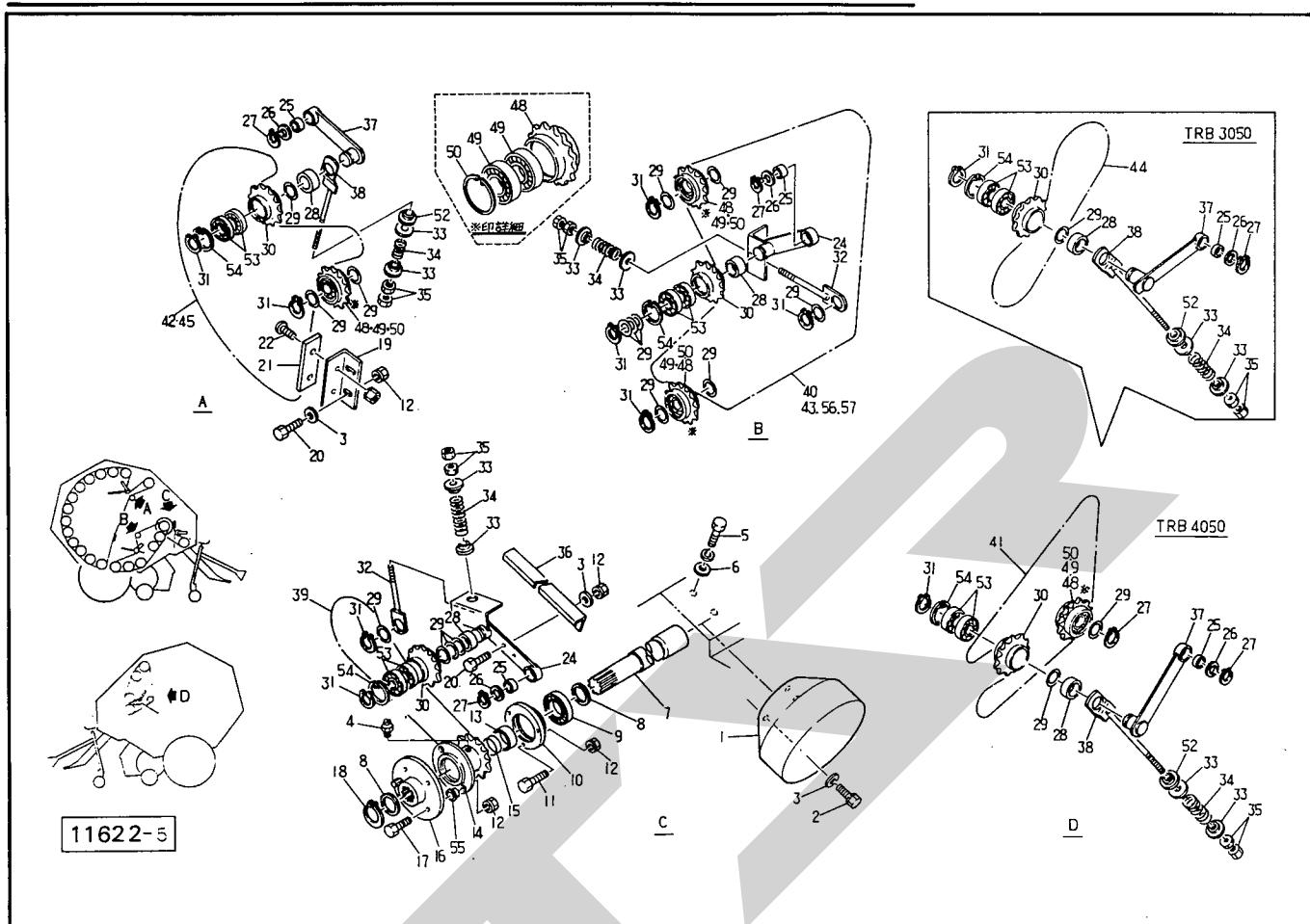
## TRB 3050・4050 ロールベーラ

メインドライブ

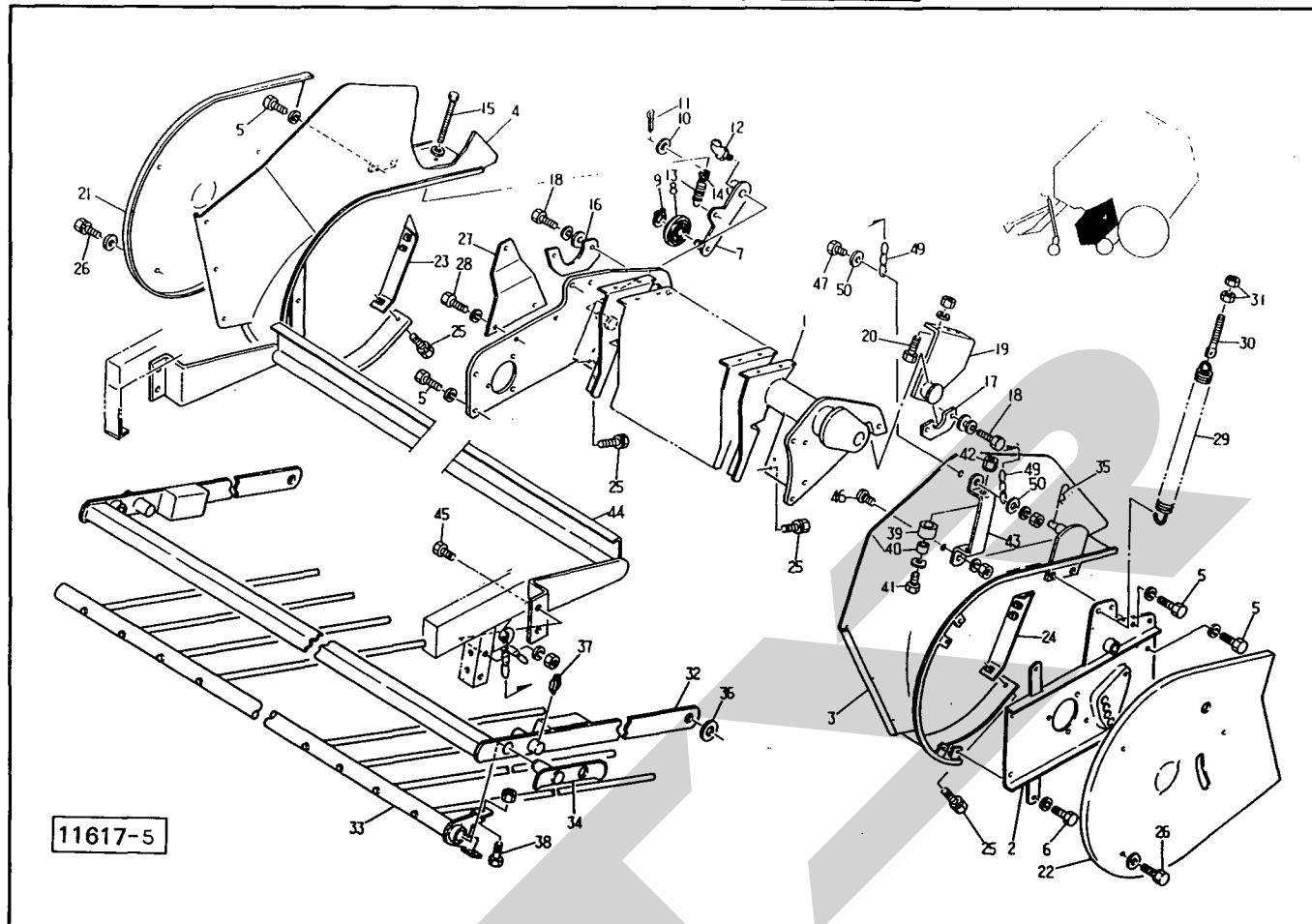


見出 番号	部品番号	部品名称	個数	見出 番号	部品番号	部品名称	個数
1	00827	P I Cカバー；Ⅲ	1	26	44214	ワッシャ	4
2	BP0816G	スプリングボルト；M8×16	3	27	DC25	スナップリング；S25	4
3	44097	ワッシャ；8	7	28	85238	カラー	4
4	ONAS6G	グリースニップル；A-M6×1F	1	29	77240	シム	—
5	BZ1640WG	ボルト；M16×40(8.8)	4				
6	75320	ワッシャ	4	30	85239	テンションスプロケット	4
7	80082	シャフト	1	31	DC30	スナップリング；S30 (TRB3050)	9
8	77238	シム	2		DC30	スナップリング；S30 (TRB4050)	10
9	77236	ペアリング	1	32	77174	バー；1	2
10	77191	ペアリングハウジング	1	33	77178	スプリングキャッチ	8
11	BZ0830G	ボルト；M8×30(8.8)	3	34	82809	スプリング	4
12	NP08G	スプリングナット；M8 (予備5ヶ)	13	35	NZ12G	ナット；M12(8)	8
13	70517	カラー；Φ4.05×14	1	36	80088	カバー	1
14	91977	スプロケット；シャーピン(見)4.15,55付 (TRB3050)	1	37	85236	レバーアーム；1 (見)25付	2
	91371	スプロケット；シャーピン(見)4.15,55付 (TRB4050)	1	38	85887	バー；2 (見)35付	2
15	84180	ブッシュ	1	39	93912	ローラチェーン；80×69L (TRB3050)	1
16	80085	シャーピンホルダ	1		93914	ローラチェーン；80×70L (TRB4050)	1
17	46907	シャーボルト；M8×32(11) (予備5ヶ)	6	40	LA80132	ローラチェーン；80×132L (TRB4050)	1
18	DC40	スナップリング；S40	1	41	93915	ローラチェーン；80×116L (TRB4050)	1
19	82810	アングル	1	42	LA80228	ローラチェーン；80×228L (TRB4050)	1
20	BZ0825G	ボルト；M8×25(8.8)	4	43	LA80124	ローラチェーン；80×124L (TRB3050)	1
21	77626	プレート	1	44	93913	ローラチェーン；80×72L (TRB3050)	1
22	CP0620AG	ナベコネジ；M6×20	2	45	LA80184	ローラチェーン；80×184L (TRB3050)	1
24	85235	レバーアーム；2 (見)25付	2	48	84156	スプロケット；13T (TRB3050)	3
25	70B-2530	ドライメットブッシュ；25×28×30	4		84156	スプロケット；13T (TRB4050)	4

# TRB 3050・4050 ロールベーラ メインドライブ

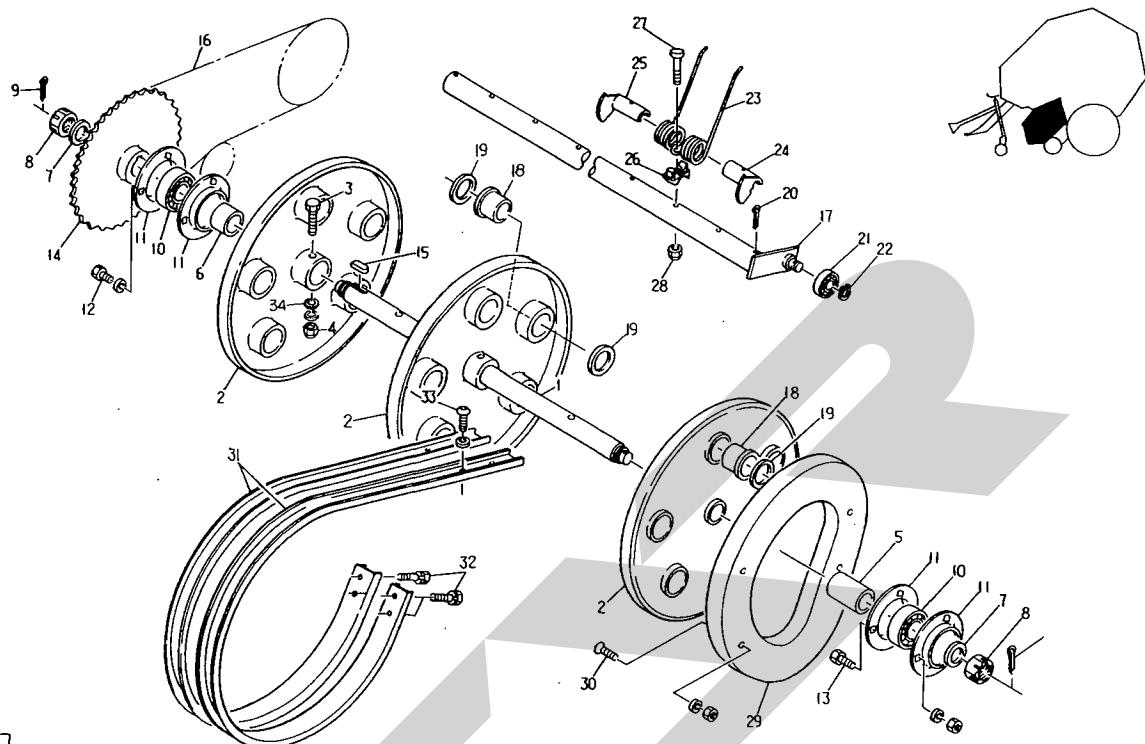


TRB3050・4050 ロールベーラ  
ピックアップ [I]



見出番号	部品番号	部品名稱	個数	見出番号	部品番号	部品名稱	個数
1	82688	ロータフレーム	1	26	BP0816PG	スプリングボルト; M8×16	6
2	82689	ブラケット	1	27	82707	ブラケット	1
3	82690	サイドプレート; L	1	28	BZ1020WG	ボルト; M10×20(8.8)	2
4	82691	サイドプレート; R	1	29	82708	スプリング	2
5	BZ1020WG	ボルト; M10×20(8.8)	10	30	43341	スプリングステー	2
6	BZ0816WG	ボルト; M8×16(8.8)	2	31	NZ12G	ナット; M12(8)	4
7	82697	テンション	1	32	82710	ステー	1
8	81267	テンションロール	1	33	82711	クロップカバー	1
9	DC17	スナップリング; S17	1	34	82712	サポート	2
10	WRA16G	ワッシャ; M16	1	35	00088	ベータピン; 19×3	2
11	PC3232G	ワリピン; 3.2×32	1	36	WRA20G	ワッシャ; M20	2
12	ONBS6G	グリースニップル; B-M6×1F	1	37	00739	リンチピン; 9	2
13	79302	スプリング	1	38	BZ1045NG	ボルト; M10×45(8.8)	2
14	79301	ホルダ	1	39	44622	ショックアブソーバ; B	4
15	BAA08120PG	ボルト; M8×120(全ネジ)	1	40	44617	カラー	4
16	82701	プレート; R	1	41	BZ0825PG	ボルト; M8×25(8.8)	4
17	82702	プレート; L	1	42	NP08G	スプリングナット; M8	4
18	BZ1020PWG	ボルト; M10×20(8.8)	4	43	83867	ブラケット	2
19	82703	ブラケット	1	44	83602	ガード	1
20	BZ1030AG	ボルト; M10×30(8.8)	3	45	BZ1030AG	ボルト; M10×30(8.8)	4
21	82704	ピックアップカバー; R	1	46	RBT1030A	六角穴付ボタンボルト; M10×30(10.9)	2
22	82705	ピックアップカバー; L	1	47	RBT1035A	六角穴付ボタンボルト; M10×35(10.9)	2
23	82706	ロータカバー; R	1				
24	82762	ロータカバー; L	1	49	CK080007G	リンクチェーン; 8×38×7	2
25	BP0816G	スプリングボルト; M8×16	6	50	44098	ワッシャ; 10	2

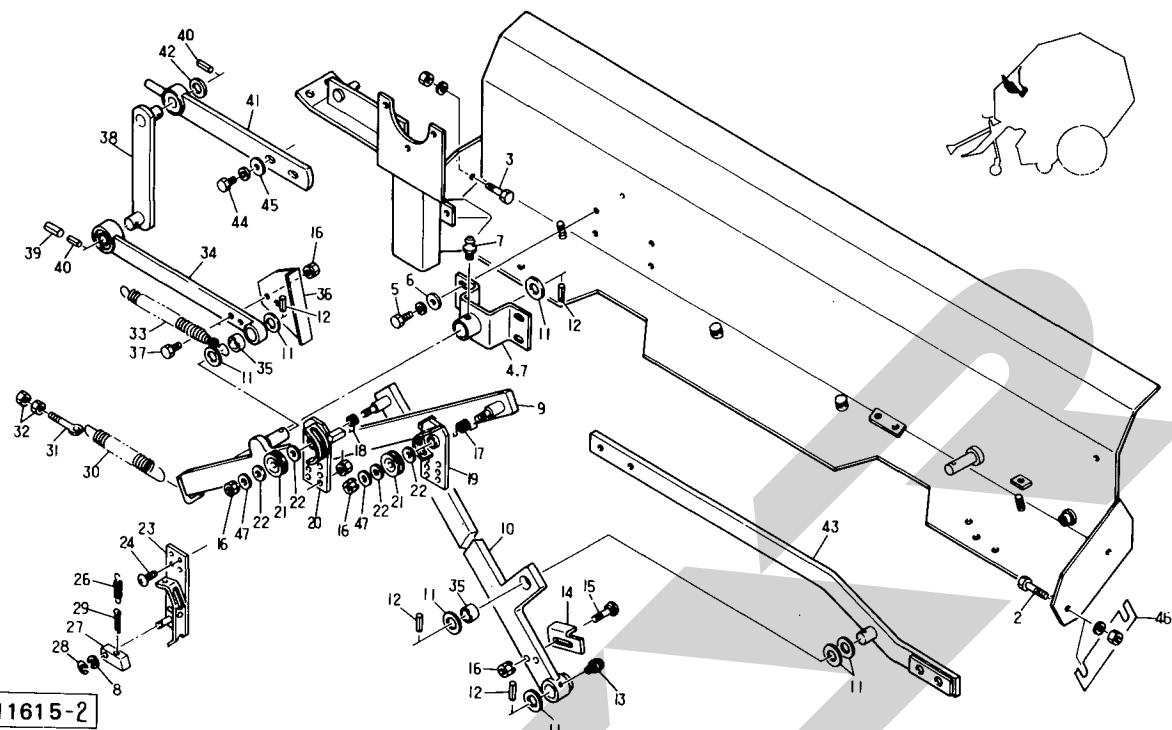
TRB3050・4050 ロールベーラ  
ピックアップ [II]



11618-3

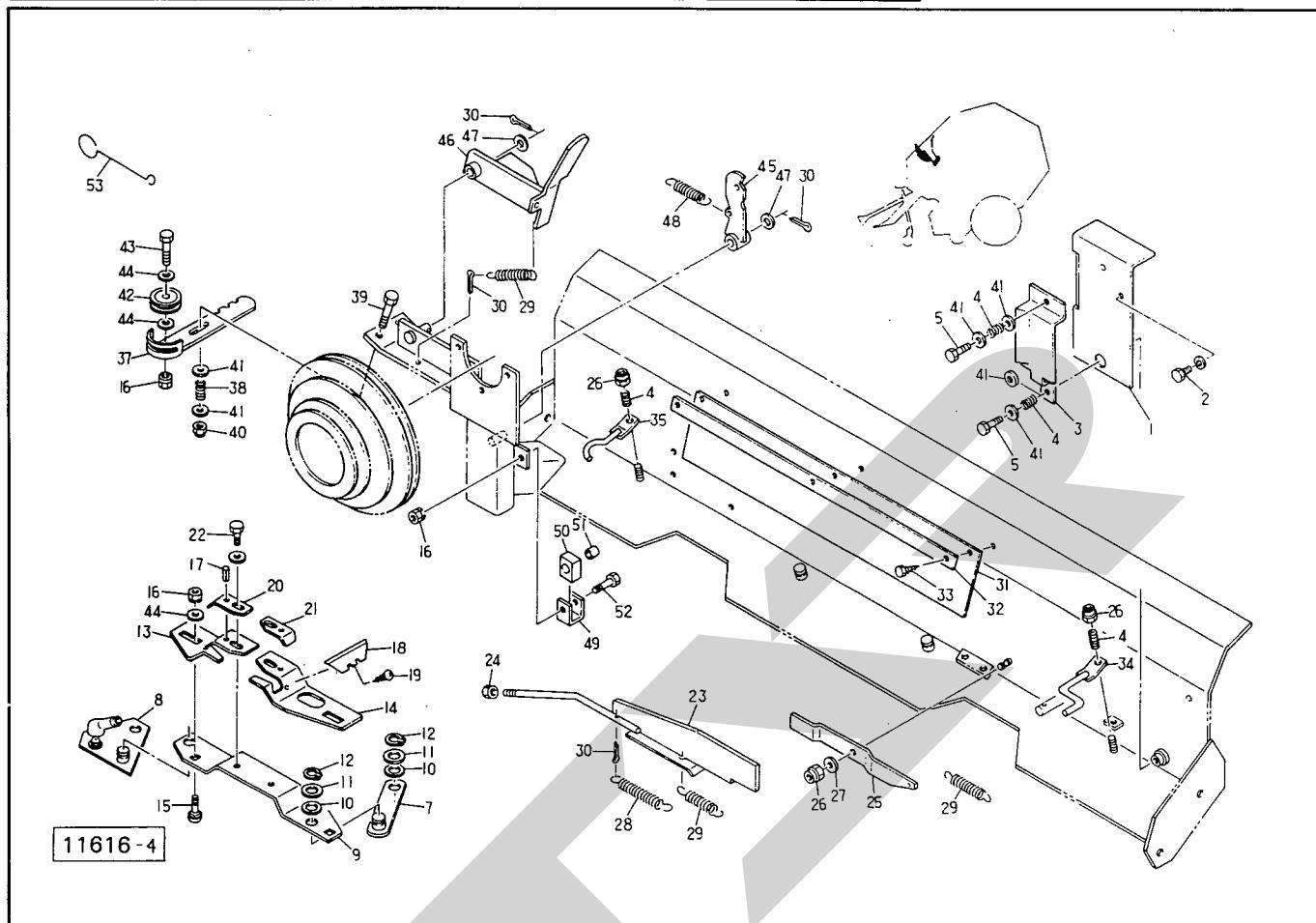
見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	82692	シャフト	1	26	66951	ホルダ	55
2	82693	タインプレート	3	27	66952	ボルト	55
3	BZ1070WG	ボルト; M10×70 (10.9)	2	28	NN08G	ナイロンナット; M8	55
4	NN10G	ナイロンナット; M10	2	29	82699	カム	1
5	82694	カラー	1	30	BJ1025AG	六角穴付サラボルト; M10×25(10.9)	4
6	82695	カラー	1	31	82700	ロータフラッシュ	21
7	60807	ザガネφ25.5×3.2	2	32	BP0816G	スプリングボルト; M8×16	42
8	00712	キャッスルナット; M24×1.5	2	33	RB0820WG	六角穴付きボタンコネジ; M8×20(10.9)	42
9	PC3232G	ワリピン; 3.2×32	2	34	75290	ワッシャ; 10	2
10	JCS206LLU	ペアリング; CS206LLU	2				
11	PF206	鉄板製フランジ; PF206	4				
12	BZ1020WG	ボルト; M10×20 (8.8)	3				
13	BZ1025AG	ボルト; M10×25 (8.8)	3				
14	88291	プロスケット; 32T	1				
15	KFB0807300	キー; 8×7×30 (片丸)	1				
16	LA12B71	ローラチェーン; RS12B×71	1				
17	82698	タインバー	5				
18	64035	ナイロンブッシュ	15				
19	65487	シム; 35×1.2	20				
20	PC5056G	ワリピン; 5×56	10				
21	77279	ペアリング	5				
22	DC17	スナップリング; S17	5				
23	79736	タイン	55				
24	79733	タインシュー; 1	55				
25	79734	タインシュー; 2	55				

## TRB3050・4050 ロールベーラ バインディング [I]



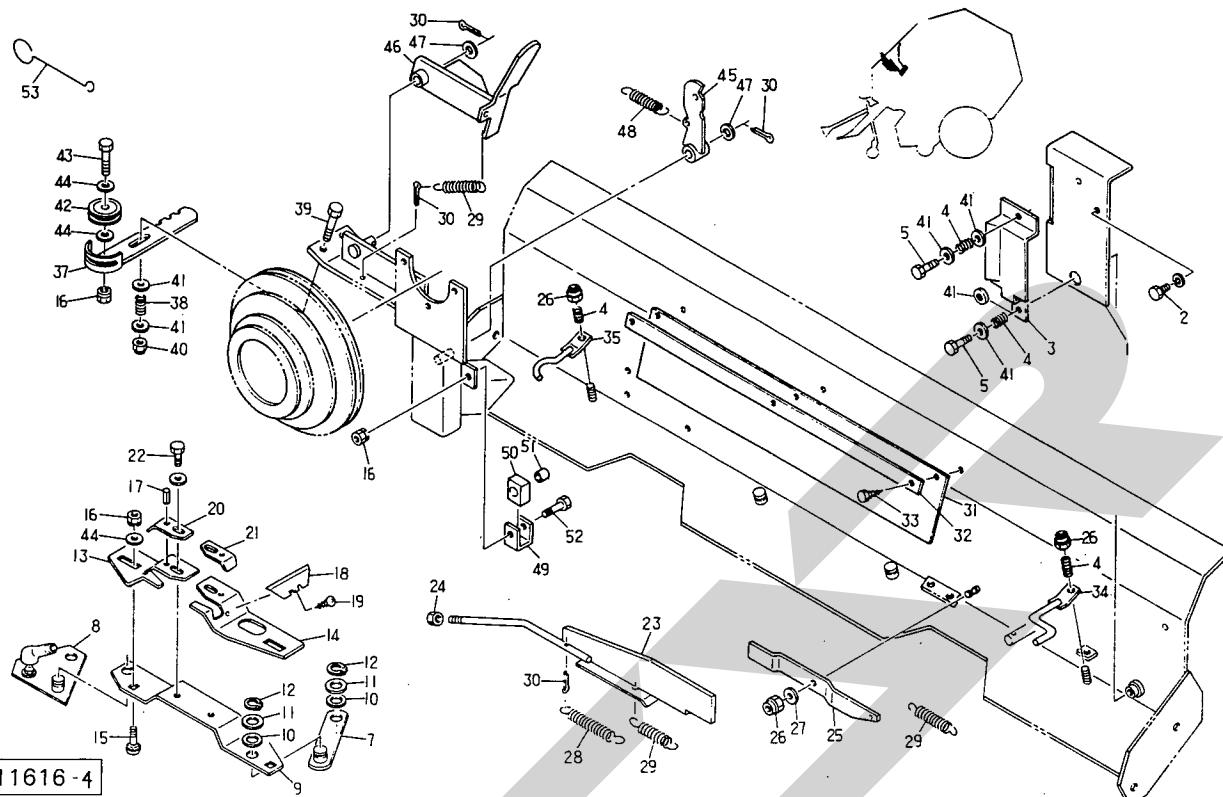
見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数	
				26	77412	スプリング	2	
2	BZ1030AG	ボルト；M10×30(8.8)	2	27	80819	プレート	2	
3	BZ1035AG	ボルト；M10×35(8.8)	2	28	DE04	スナップリング；E4	2	
4	82902	アームサポート	1	29	PC3216G	ワリピン；3.2×16	2	
5	BZ1025WG	ボルト；M10×25(8.8)	4	30	82916	スプリング	1	
6	44098	ワッシャ；10	4	31	80103	ボルト；M8	1	
7	ONAS6G	グリースニップル；A-M6×1F	1	32	NZ08G	ナット；M8(8)	2	
8	WRA06G	ワッシャ；M6	2	33	86184	スプリング	1	
9	82905	スイングアーム；R	1	34	82917	クランクバー；S	⑩35付	
10	82907	スイングアーム；L	⑪13付	1	35	77409	ブッシュ	2
11	61847	ワッシャ	7	36	82919	ガイドプレート	1	
12	PS5032	スプリングピン；5×32	4	37	BZ0820G	ボルト；M8×20(8.8)	2	
13	ONBS6G	グリースニップル；B-M6×1F	1	38	82920	クランクバー；IN	1	
14	82908	アングル	1	39	PS8040	スプリングピン；8×40	1	
15	00460	カクネボルト；M8×30(8.8)	2	40	PS5040	スプリングピン；5×40	2	
16	NP08G	スプリングナット；M8	6	41	82921	クランクバー；L1	1	
17	82909	スプリング；R	1	42	60807	ザガネ；Φ25.5×3.2	1	
18	82910	スプリング；L	1	43	82922	クランクバー；L2	1	
19	82911	アーム；R	1	44	BZ0825WG	ボルト；M8×25(8.8)	2	
20	82915	アーム；L	1	45	44097	ワッシャ；8	2	
21	79496	ガイドロール	2	46	84164	シム	—	
22	WRA08G	ワッシャ；M8	4	47	84500	ワッシャ；9×1.2	2	
23	80816	ガイドアーム	2					
24	CP0616G	ナベコネジ；M6×16	4					
25	NP06G	スプリングナット；M6	4					

## TRB3050・4050 ロールベーラ バインディング〔Ⅱ〕

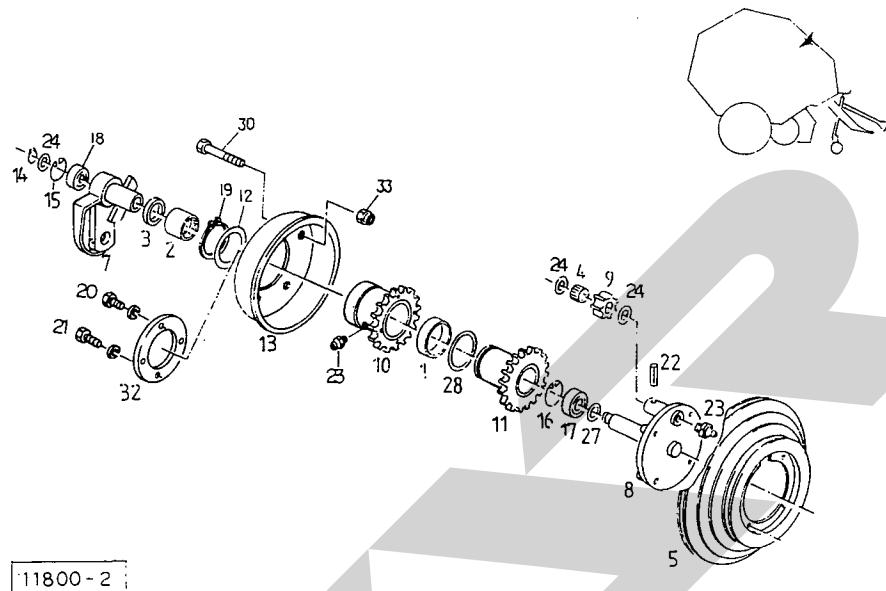


見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	82923	ブレーキプレート	1	26	NN08G	ナイロンナット；M8	3
2	BZ1025WG	ボルト；M10×25(8.8)	1	27	44097	ワッシャ；8	1
3	82924	プレッシャープレート	1	28	82934	スプリング	1
4	80410	スプリング	4	29	77412	スプリング	3
5	BZ1040G	ボルト；M10×40(8.8)	2	30	PC3216G	ワリピン；3.2×16	4
				31	77393	プレート	1
7	82925	バー	1	32	77392	バー	1
8	77434	レバー	1	33	TW0616G	タッピングネジ・ロッカク；M6×16	3
9	82926	サポート	1	34	77404	フック；L	1
10	77699	シム；Φ17×0.5	—	35	77423	フック；R	1
11	61847	ワッシャ	4				
12	DC16	スナップリング；S16	4	37	80415	レバー	1
13	82927	ナイフプレート；R	1	38	77446	スプリング	1
14	82928	ナイフプレート；L	1	39	BZ1060G	ボルト；M10×60(8.8)	1
15	55474	カクネボルト；M8×20(8.8)	2	40	NN10G	ナイロンナット；M10	1
16	NP08G	スプリングナット；M8	4	41	WRA10G	ワッシャ；M10	6
17	PS4008	スプリングピン；4×8	2	42	79496	ガイドロール	1
18	102046	ナイフ	2	43	BZ0830G	ボルト；M8×30(8.8)	1
19	TV0306G	タッピングネジ・ナベ；M3×6	2	44	WRA08G	ワッシャ；M8	4
20	82929	クリップ；R	1	45	80417	クラッチバー	1
21	82930	クリップ；L	1	46	80419	ラッチ	1
22	BZ0825PG	ボルト；M8×25(8.8)	2	47	WRA12G	ワッシャ；M12	2
23	82931	コントロールアーム	1	48	82935	スプリング	1
24	NZ08G	ナット；M8(8)	1	49	82936	クッションベース	1
25	82933	プレート	1	50	79474	クッションゴム	1

## TRB 3050・4050 ロールベーラ バインディング [II]



TRB 3050・4050 ロールベーラ  
ドライブプーリ



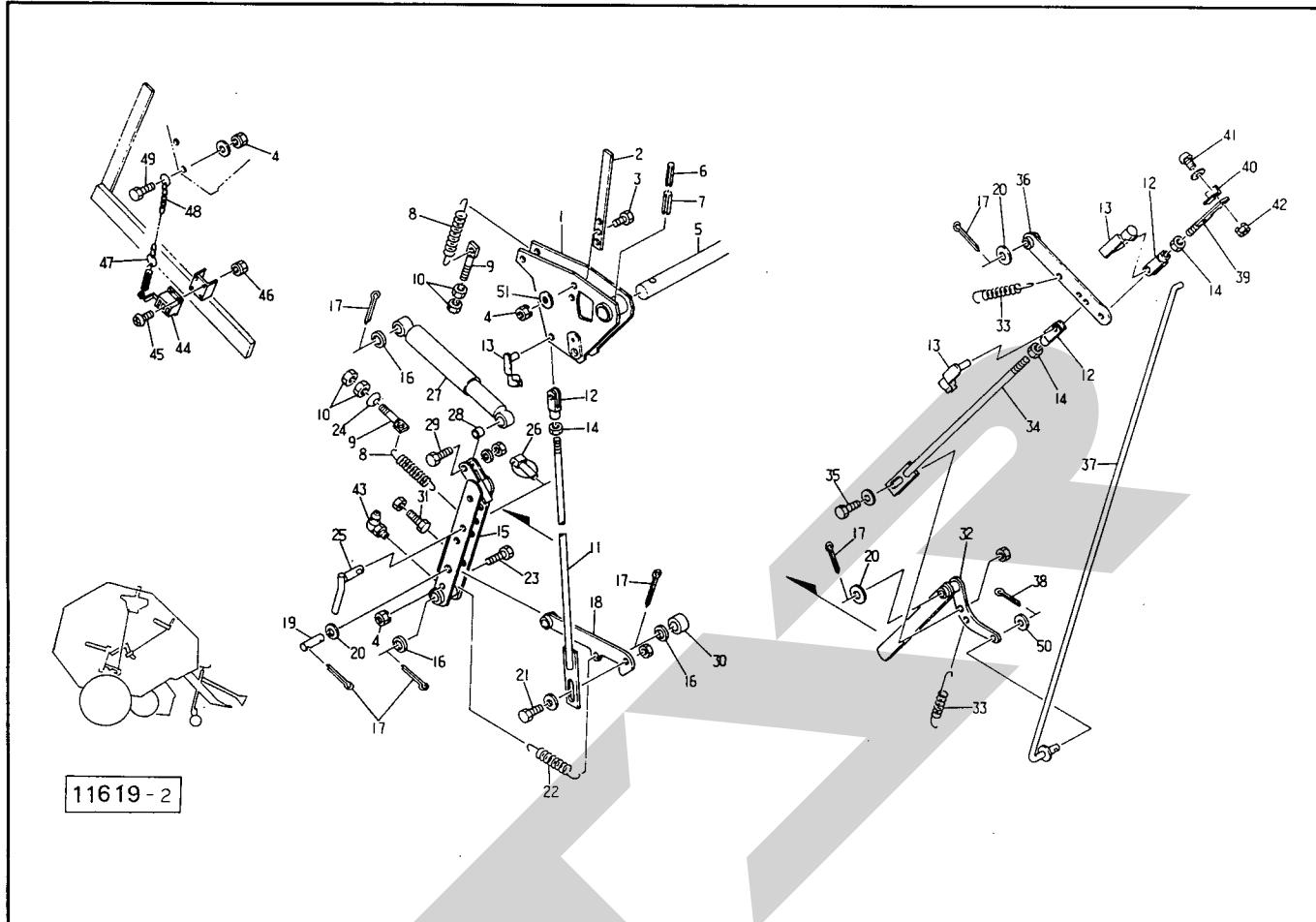
見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	88314	ブッシュ；55×60×60	1	27	57788	シム	1
2	77484	ワンウェイクラッチ；HFL3530	1	28	88313	シム；60×1.0	1
3	80993	オイルシール；G354204	1				
4	JRNA6901	針状コロ軸受；RNA6901	1	30	BAAZ0850G	ボルト；M8×50全ネジ(8.8)	4
5	80985	ドライブプーリ	1				
				32	88318	プレート	1
7	77486	アーム	1	33	NN08WG	ナイロンナット；M8	4
8	93254	シャフト	1				
9	80987	スペーギヤ；20T	1				
10	88315	ギヤ；57T ①1,23付	1				
11	80989	ギヤ；58T	1				
12	72200	シム	1				
13	93253	カバー	1				
14	DC15	スナップリング；S15	1				
15	DHC35	スナップリング；H35	1				
16	DHC42	スナップリング；H42	1				
17	J6004LLU	ペアリング；6004LLU	1				
18	J6202LLU	ペアリング；6202LLU	1				
19	DC55	スナップリング；S55	1				
20	BZ0820WG	ボルト；M8×20(8.8)	1				
21	BZ0830WG	ボルト；M8×30(8.8)	3				
22	PS0424	スプリングピン；4×24	1				
23	ONAS6	グリースニップル；A-M6×1F	2				
24	88304	シム；16.5×1.0	3				

# TRB3050・4050 ロールベーラ ロッキング、カウンタ

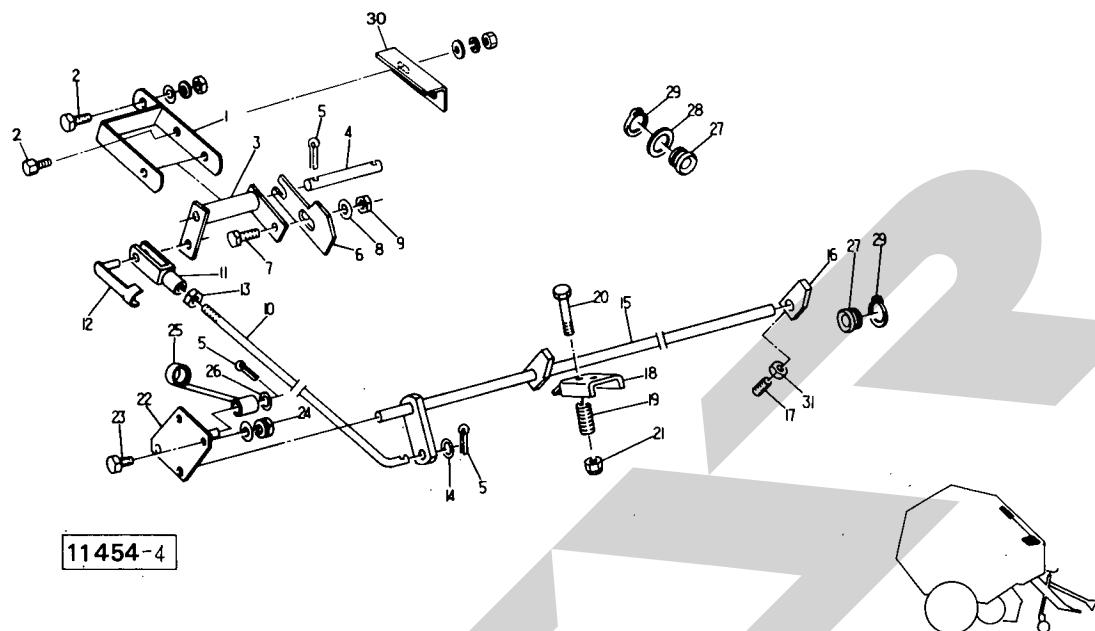


見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	83081	ロックプレート(83960 ピン付)	2	25	83095	ピン	2
2	83083	プレート	1	26	00738	リンチピン；6	2
3	BZ0825G	ボルト；M8×25(8.8)	2	27	83093	ショックアブソーバ	2
4	NP08G	スプリングナット；M8	5	28	83094	カラー	2
5	83086	シャフト	1	29	BZ1250AG	ボルト；M12×50(8.8)	2
6	PS6063	スプリングピン；6×6.3	1	30	83096	ローラ	2
7	PS10063	スプリングピン；10×6.3	1	31	BAAZ1250NG	ボルト；M12×50(8.8)(全ネジ)	2
8	82811	スプリング	4	32	83097	アーム；1	1
9	43341	スプリングステー	4	33	79489	スプリング	2
10	NZ12G	ナット；M12(.8)	8	34	83098	ロッド；555 (TRB3050)	1
11	83087	ロッド；855 (TRB3050)	2		83104	ロッド；700 (TRB4050)	1
	83103	ロッド；1170 (TRB4050)	2	35	BZ1025PNG	ボルト；M10×25(8.8)	1
12	79422	フォークエンド；10×40	4	36	88328	アーム；2	1
13	79423	ピン；10×40	4	37	83101	ロッド (TRB3050)	1
14	NZ10G	ナット；M10(8)	4		83106	ロッド (TRB4050)	1
15	88327	トリップレバー	2	38	PC3232G	ワリピン；3.2×3.2	1
16	60807	ザガネ；Φ25.5×3.2	6	39	83100	コントロールレバー (TRB3050)	1
17	PC5036G	ワリピン；5×3.6	12		83105	コントロールレバー (TRB4050)	1
18	83091	ロッキングフック	2	40	77461	アングル	1
19	83084	ピン	2	41	BZ0620PG	ボルト；M6×20(8.8)	2
20	WRA20G	ワッシャ；M20	6	42	NP06G	スプリングナット；M6	2
21	BZ1030PNG	ボルト；M10×30(8.8)	2	43	ONBS6	グリースニップル；B-M6×1F	2
22	83092	スプリング	2	44	96702	カウンタ	1
23	BZ0860G	ボルト；M8×60(8.8)	2	45	CP0315PG	ナベコネジ；M3×1.5	4
24	25266	キュウメンザガネ	2	46	NA03WG	ナット；M3	4

**TRB3050・4050 ロールベーラ  
ロッキング、カウンタ**

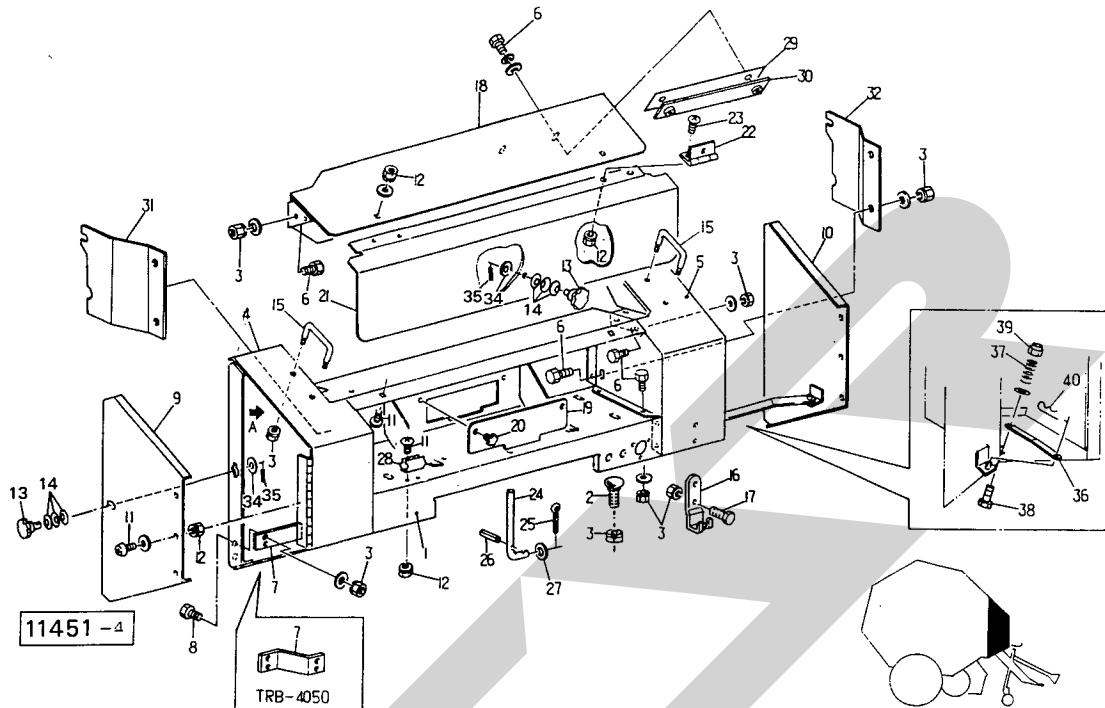


TRB 3050・4050 ロールベーラ  
トワインブレーキ

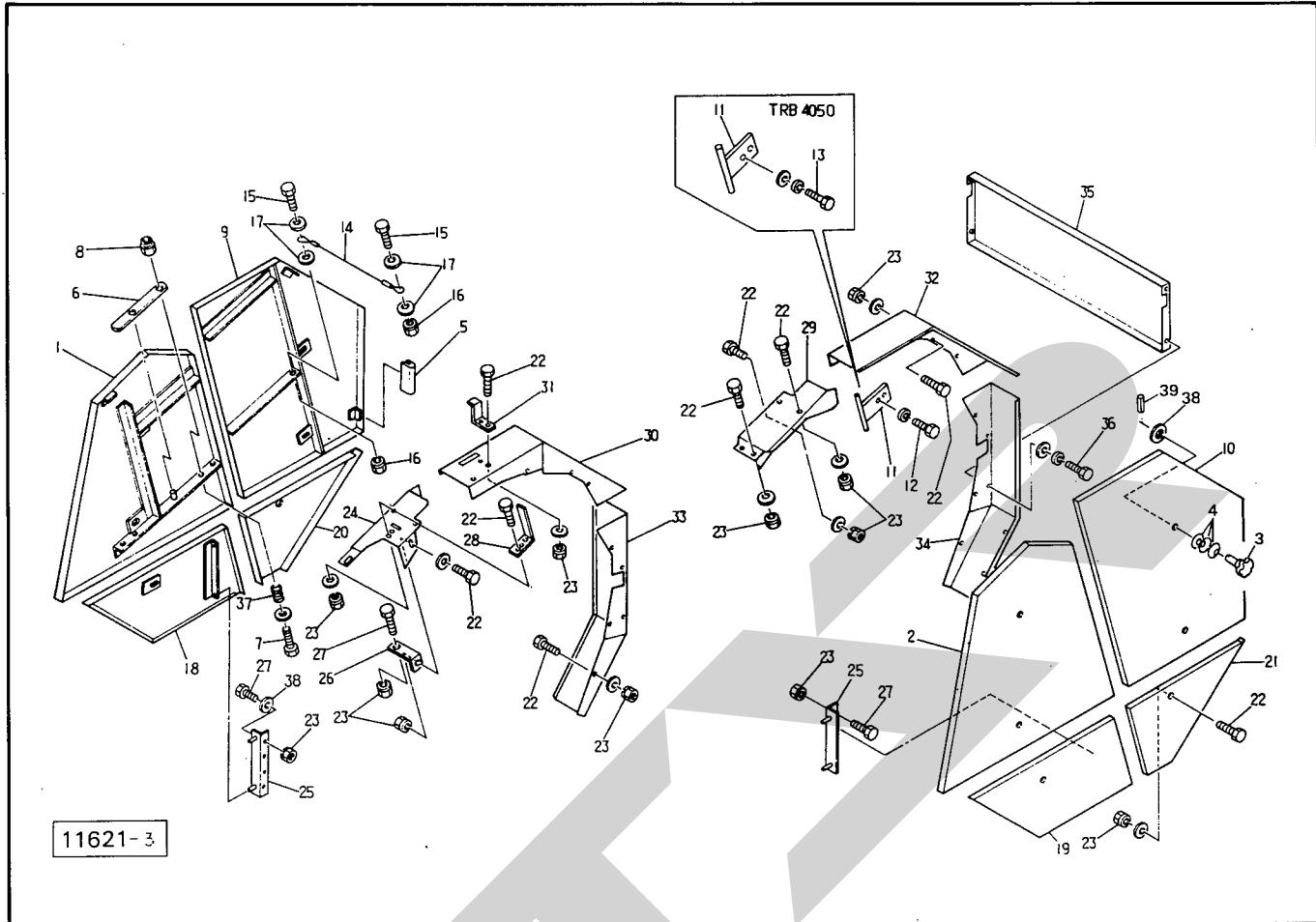


見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	83153	カウンターブラケット	1	25	81748	ガイド	1
2	BZ0830APG	ボルト; M8×30 (8.8)	2	26	WRA10G	ワッシャ; M10	2
3	77500	カウンター	1	27	66672	ガイド	5
4	77499	バー	1	28	WRA20G	ワッシャ; M20	3
5	PC3216G	ワリピン; 3.2×16	5	29	DC20	スナップリング; S20	5
6	77495	プレート	1	30	83996	アングル	1
7	BZ0825G	ボルト; M8×25 (8.8)	1	31	NZ10G	ナット; M10 (8)	1
8	44097	ワッシャ; 8	1				
9	NN08G	ナイロンナット; M8	1				
10	83154	バー (TRB3050)	1				
	83377	バー (TRB4050)	1				
11	79424	フォークエンド; 8×32	1				
12	79425	ピン; 8×32	1				
13	NZ08G	ナット; M8 (8)	1				
14	WRA08G	ワッシャ; M8	1				
15	83155	ノッカー	1				
16	83156	プレート	1				
17	MD1020	ロッカクアナタメネジ; M10×20	1				
18	77503	チャンネル	2				
19	77557	スプリング	2				
20	BA0655G	ボルト; M6×55	2				
21	NN06G	ナイロンナット; M6	2				
22	83157	ガイドブラケット	1				
23	BZ0820PG	ボルト; M8×20 (8.8)	2				
24	NP08G	スプリングナット; M8	2				

# TRB3050・4050 ロールベーラ トワインケーシング

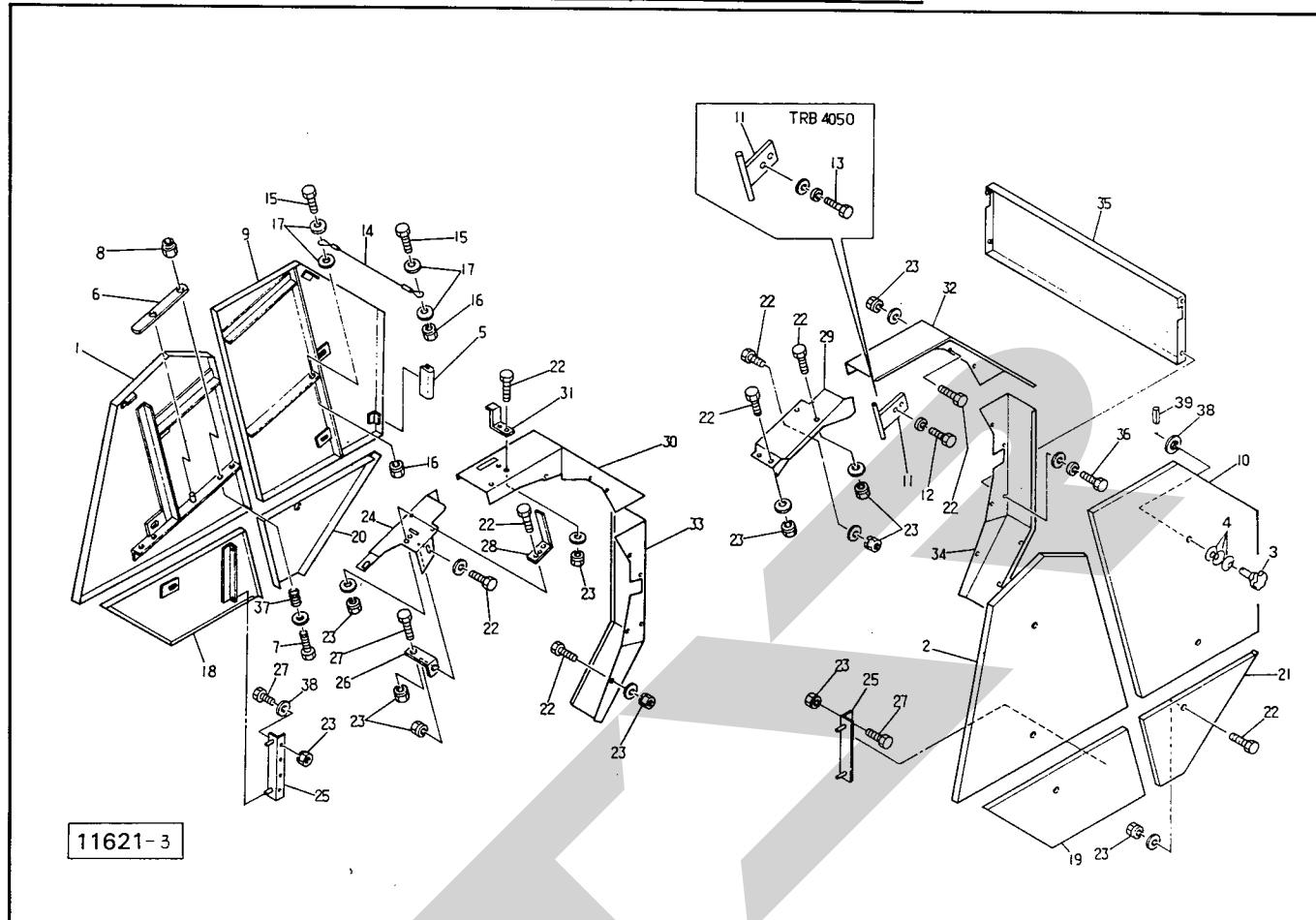


# TRB3050・4050 ロールベーラ カバー

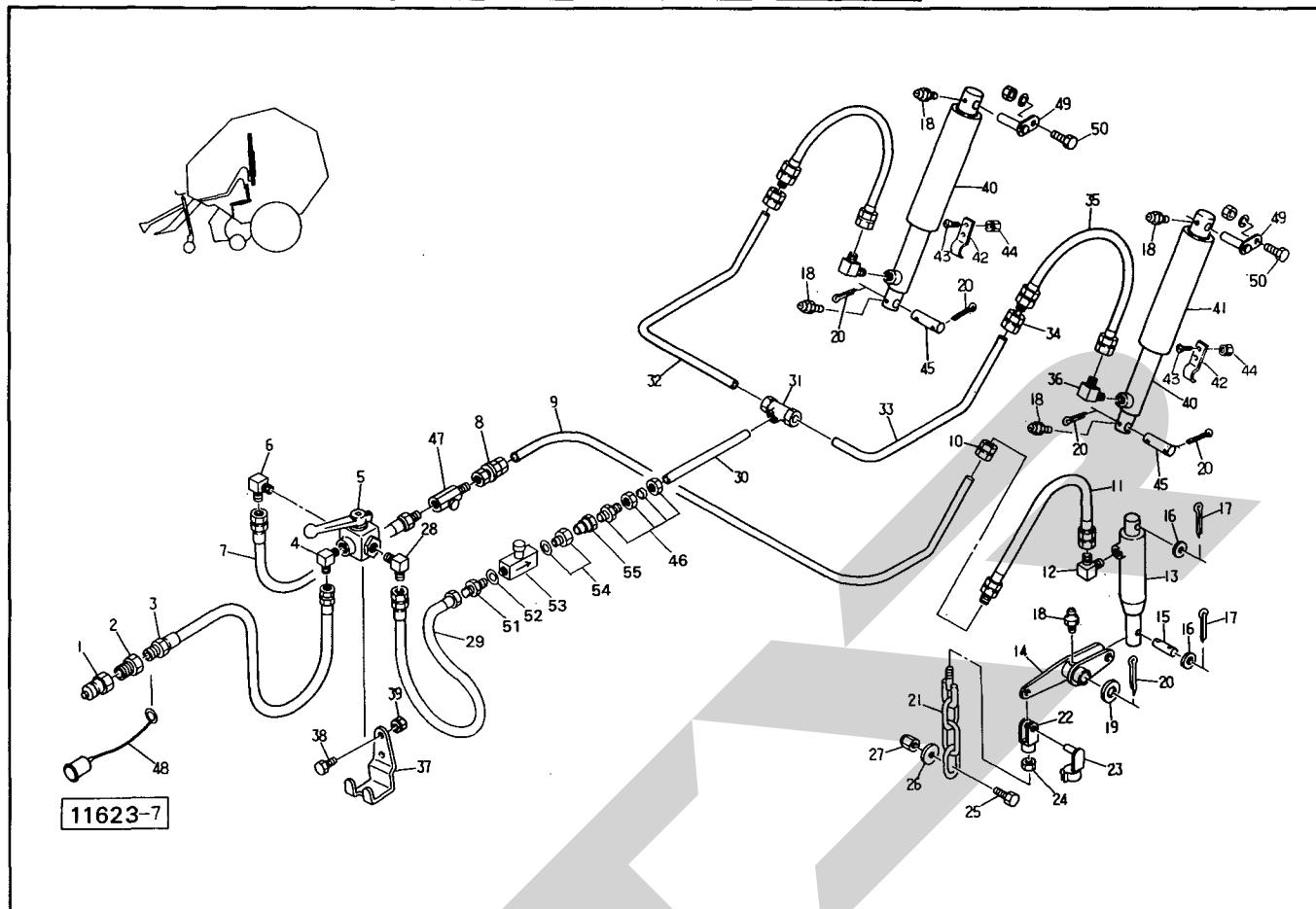


品番	部品番号	部品名称	個数	品番	部品番号	部品名称	個数
1	83233	フロントカバー；R (TRB3050)	1	19	83221	フロントカバー；L	1
	83204	フロントカバー；R (TRB4050)	1	20	83246	ゲートカバー；R (TRB3050)	1
2	83238	フロントカバー；L (TRB3050)	1		83222	ゲートカバー；R (TRB4050)	1
	83211	フロントカバー；L (TRB4050)	1	21	83247	ゲートカバー；L (TRB3050)	1
					83223	ゲートカバー；L (TRB4050)	1
3	79658Asy	ニギリ；50 (見 4, 38, 39 付)	10	22	BZ0820PG	ボルト；M8×20(8.8)	49
4	79659	サラバネ	30	23	NP08G	スプリングナット；M8	54
5	77705	パッキン (TRB3050)	6	24	83336	カバー；R (TRB3050)	1
	77705	パッキン (TRB4050)	8		83341	カバー；R (TRB4050)	1
6	83229	バー	2	25	83588	カバーステー	2
7	BZ0835PG	ボルト；M8×35(8.8)	2	26	83340	アングル	1
8	NN08PG	ナイロンナット；M8	2	27	BZ0820G	ボルト；M8×20(8.8)	5
9	83240	ゲートカバー；R (TRB3050)	1	28	83339	アングル (TRB3050)	1
	83213	ゲートカバー；R (TRB4050)	1		83343	アングル (TRB4050)	1
10	83242	ゲートカバー；L (TRB3050)	1	29	83338	カバー；L (TRB3050)	1
	83217	ゲートカバー；L (TRB4050)	1		83342	カバー；L (TRB4050)	1
11	83347	ヒンジ (TRB3050)	2	30	83248	カバー；R (TRB3050)	1
	83230	ヒンジ (TRB4050)	2		83224	カバー；R (TRB4050)	1
12	BZ0825WG	ボルト；M8×25(8.8) (TRB3050)	4	31	83232	ブラケット	1
13	BZ0825PWG	ボルト；M8×25(8.8) (TRB4050)	4	32	83249	カバー；L (TRB3050)	1
14	77591	ワイヤ	2		83225	カバー；L (TRB4050)	1
15	BZ1025G	ボルト；M10×25(8.8)	4	33	83250	カバー；R (TRB3050)	1
16	NP10G	スプリングナット；M10	4		83226	カバー；R (TRB4050)	1
17	WRA10G	ワッシャ；M10	8	34	83251	カバー；L (TRB3050)	1
18	83219	フロントカバー；R	1		83227	カバー；L (TRB4050)	1

# TRB3050・4050 ロールベーラ カバー

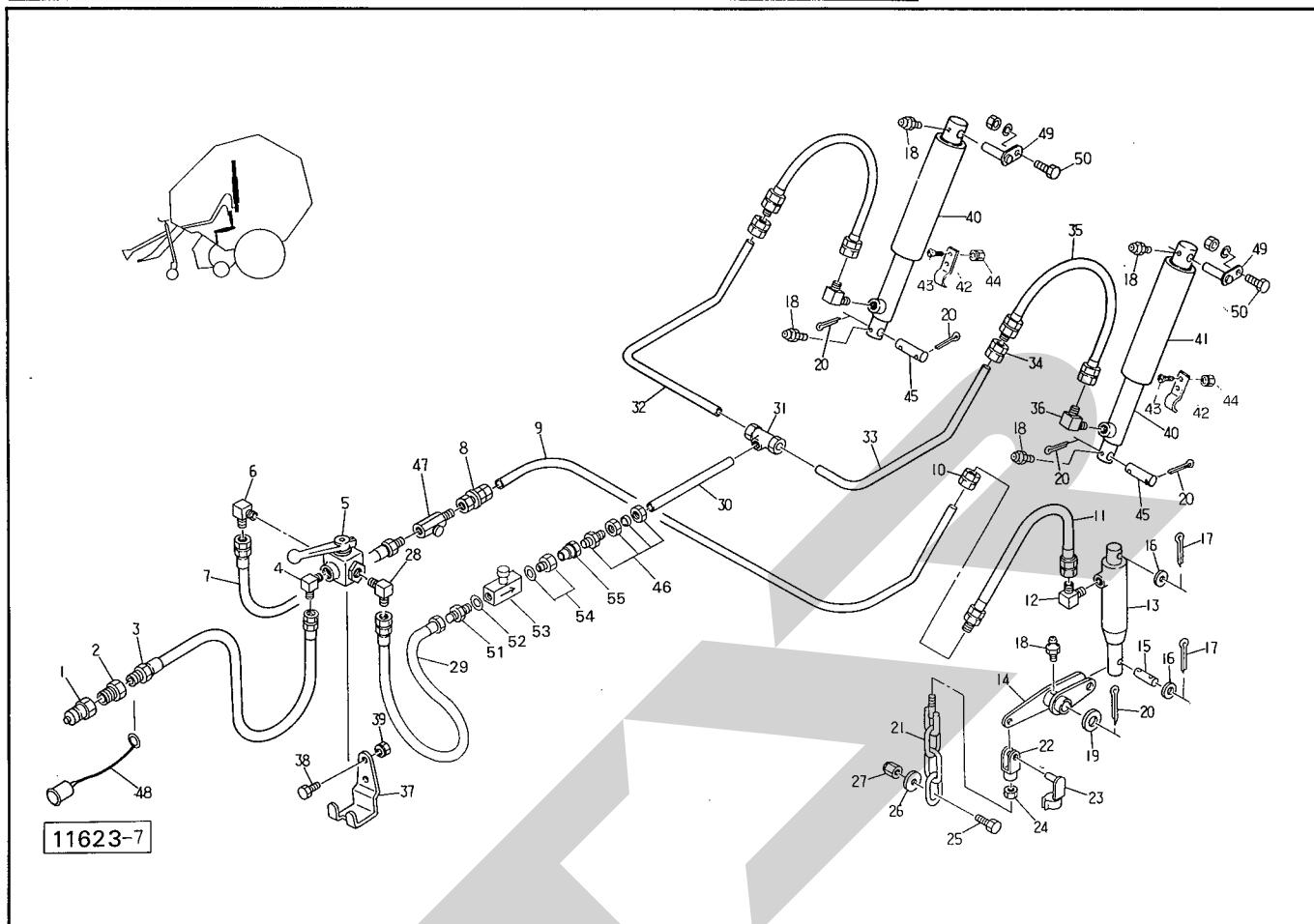


TRB3050・4050 ロールベーラ  
ユアツ



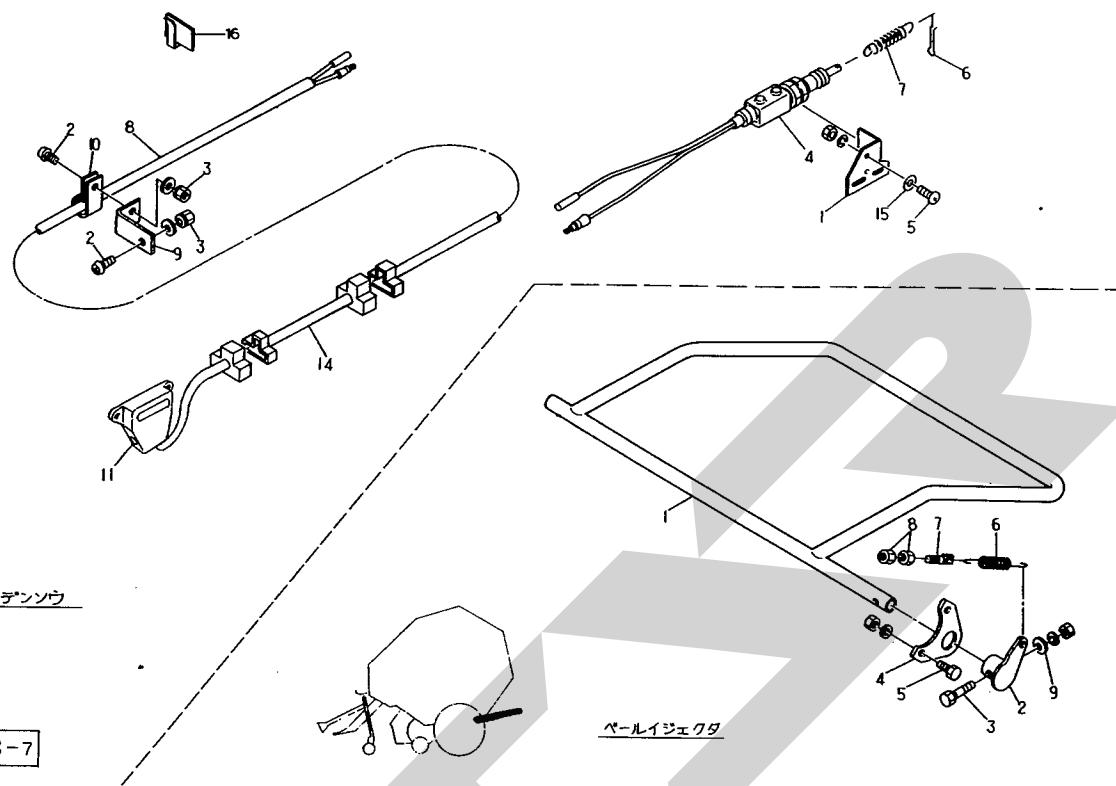
見出番号	部品番号	部品名 称	個数	見出番号	部品番号	部品名 称	個数
1	CLF40M	カプラ(オス) ; $\frac{1}{2}$	1	2 7	NN10G	ナイロンナット ; M1 0	1
2	KB4030	ブッシング ; PT $\frac{1}{2}$ × PT $\frac{3}{8}$	1	2 8	YL30	エルボ(90°) ; PT $\frac{3}{8}$ × PF $\frac{3}{8}$	1
3	96374	ユアツホース ; $\frac{3}{8}$ × 2000	1	2 9	106746	ユアツホース ; $\frac{3}{8}$ × 3150	1
4	YL30	エルボ ; PT $\frac{3}{8}$ × PF $\frac{3}{8}$	1	3 0	82998	パイプ ; $\phi$ 1 2	1
5	79737	3ウェイバルブ	1	3 1	KTA12-000N	ティー ; KTA12-000N	1
6	YL3020	エルボ(90°) ; PT $\frac{3}{8}$ × PF $\frac{1}{4}$	1	3 2	82999	パイプ ; 1 2 R	1
7	106745	ユアツホース ; $\frac{1}{4}$ × 3150	1	3 3	83000	パイプ ; 1 2 L	1
8	KSS08-020N	隔壁締付ソケット ; KSS08-020N	1	3 4	KSA12-030N	コネクタ(メス) ; KSA12-030N	1
9	82997	パイプ ; $\phi$ 8	1	3 5	82996	ホース ; $\frac{3}{8}$ × 630	2
10	KSA08-020N	コネクタ(メス) ; KSA08-020N	1	3 6	YL2030	エルボ(90°) ; PT $\frac{1}{4}$ × PF $\frac{3}{8}$	2
11	77241	ホース ; $\frac{1}{4}$ × 630	1	3 7	80185	プレート	2
12	YL20	エルボ(90°) ; PT $\frac{1}{4}$ × PF $\frac{1}{4}$	1	3 8	BZ0830G	ボルト ; M8 × 30 ( 8.8 )	1
13	77686	シリンダ	1	3 9	NP08G	スプリングナット ; M8	2
14	82736	クランク	1	4 0	77517	シリンダ ; 40 × 400 (見付TRB3050)	2
15	83001	ピン	1	4 1	78152	シリンダ ; 50 × 415 (見付TRB4050)	2
16	WRA16G	ワッシャ ; M1 6	3	4 2	46746	ストッパパイプ (TRB3050)	2
17	PC3232G	ワリピン ; 3.2 × 32	3	4 3	88325	ストッパパイプ (TRB4050)	2
18	ONAS6	グリースニップル ; A-M6 × 1 F	5	4 4	77519	スプリング	2
19	60807	ザガネ ; 2.55 × 3.2	1	4 5	43	CM0412G サラコネジ ; M4 × 12 ( 4.8 )	4
20	PC5036G	ワリピン ; 5 × 36	5	4 6	NP04G	スプリングナット ; M4	4
21	82737	チェーン	1	4 7	77516	ピン	2
22	79422	フォークエンド ; 10 × 40	1	4 8	KUF12-020N	カクヘキユニオン(メス) ; KUF12-020N	1
23	79423	ピン ; 10 × 40	1	4 9	71933	バルブ ; $\frac{1}{4}$	1
24	NZ08G	ナット ; M1 0 ( 8 )	1	4 10	00778	カプラキャップ ; $\frac{1}{2}$	1
25	BZ1030G	ボルト ; M1 0 × 30 ( 8.8 )	1	4 11	83960	ピン (見付50付)	2
26	44098	ワッシャ ; 1 0	1	4 12	BZ1030AG	ボルト ; M1 0 × 30 ( 8.8 )	2

## TRB 3050・4050 ロールベーラ ユアツ



# TRB 3050・4050 ロールベーラ デンソウ

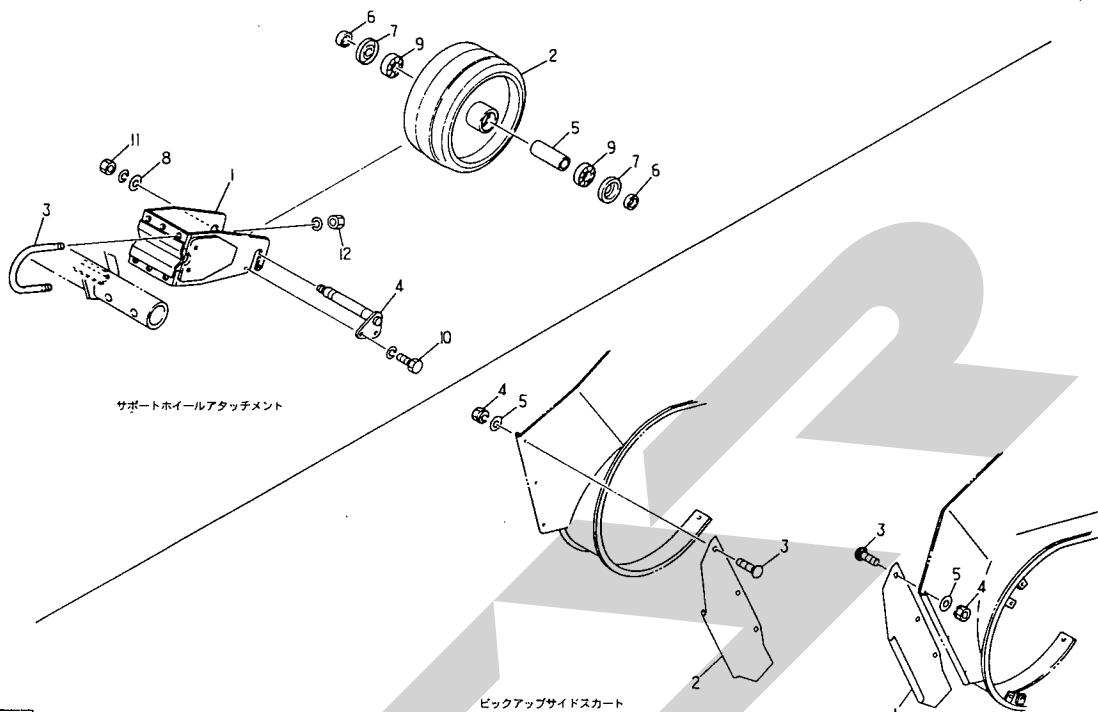
# ベールイジェクタ



## テンソウ

ペールレイ ジエクタ

**ABW4000 サポートホイール(オプション)  
サイドスカート(オプション)**

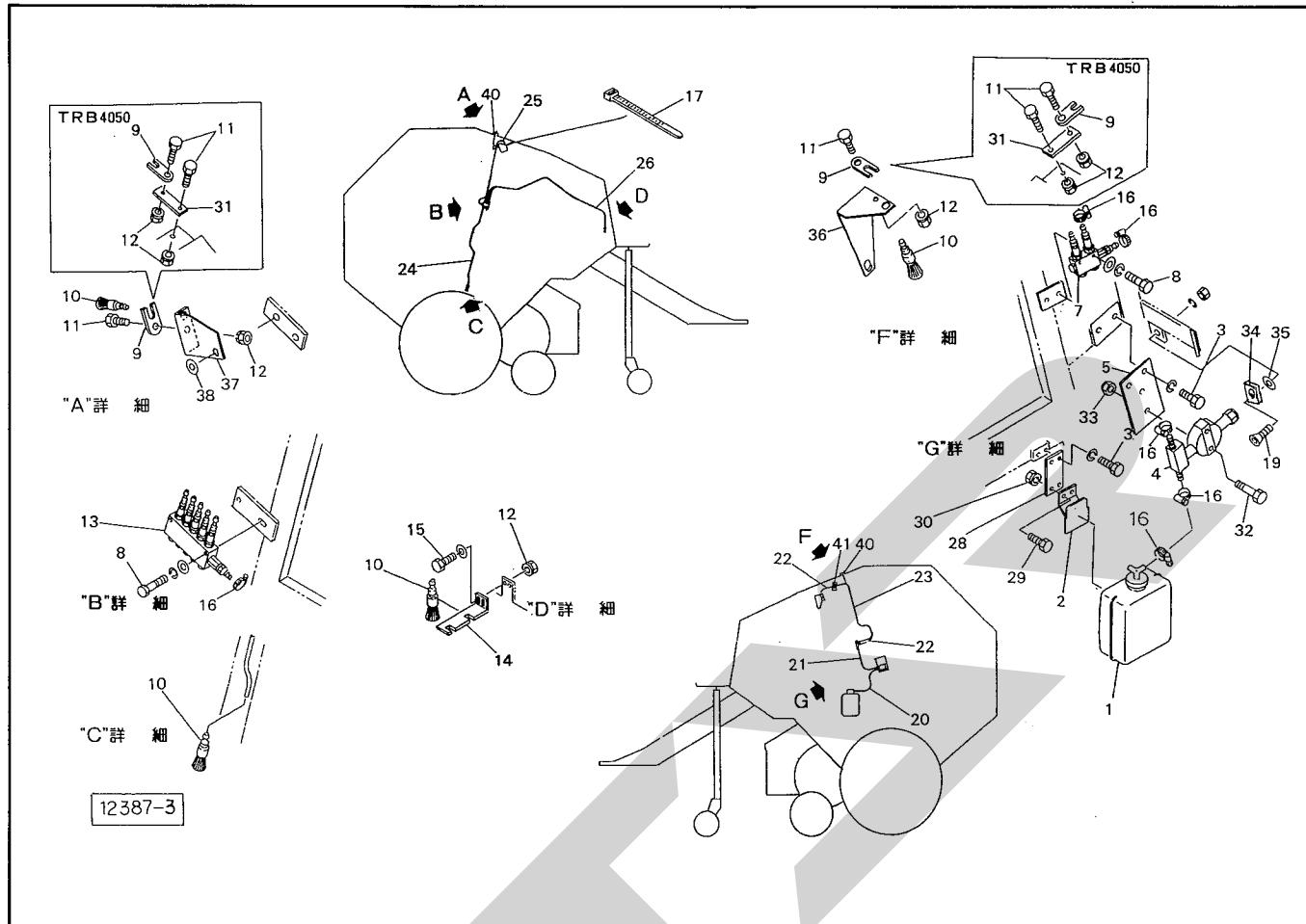


#### サポートホイールアタッチ

サイドスカート

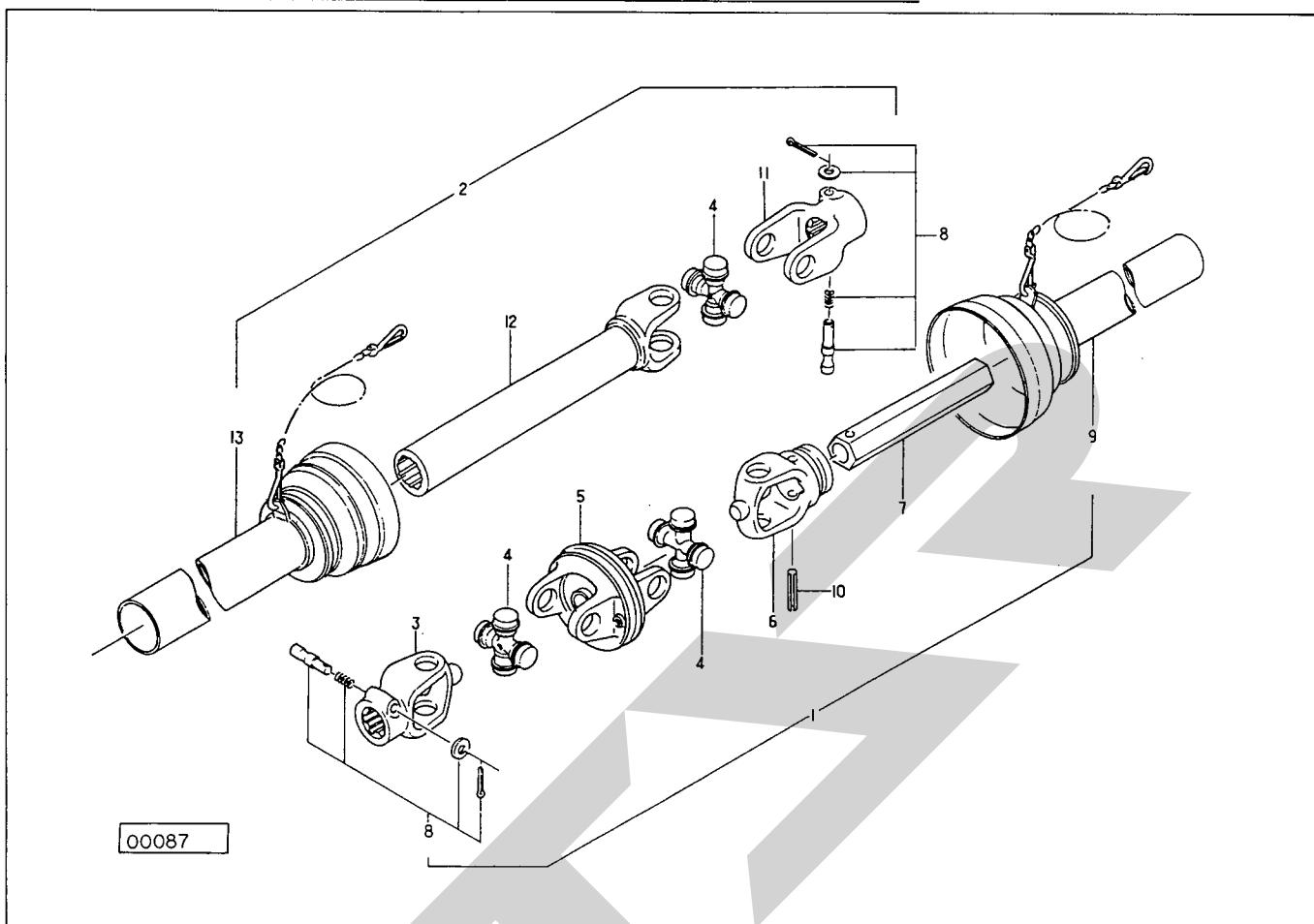
# TRB3050・4050

## キュウユ (オプション)



品番	部品番号	部品名称	個数	品番	部品番号	部品名称	個数
ASY	100373 ASY	キュウユ(組)	⑨1~19付	22	100381	チューブ；6GE (TRB3050)	1
1	99366	リザーブオイルタンク	1		100383	チューブ；26 (TRB4050)	1
2	99386	ブラケット	1	23	100379	チューブ；26 (TRB3050)	1
3	BZ0816WG	ボルト；M8×16(8.8)	4		102163	チューブ；6RU (TRB4050)	1
4	104176	ポンプ；ミニマスター	1	24	102163	チューブ；6RU (TRB3050)	1
5	104178	プレート	1		100382	チューブ；6F (TRB4050)	1
7	100374	ブンバイペン	1	25	100381	チューブ；6GE	1
8	BZ0625PWG	ボルト；M6×25	4				
9	99388	プレート	2	26	100382	チューブ；6F	1
10	99387	ブラシ	4				
11	BZ0620G	ボルト；M6×20(8.8)	4	27	100385	アングル；ギャ	1
12	NP06P	Sナット；M6	6	28	100059	タンクブラケット	1
13	100375	ブンバイペン；5	1	29	BZ0820G	ボルト；M8×20(8.8)	2
14	100057	アングル	1	30	NP08G	Sナット；M8	2
15	BZ0616PG	ボルト；M6×16(8.8)	2	31	100511	プレート	2
16	100715	ホースクランプ；9.5	6	32	BZ0855G	ボルト；M8×55(8.8)	2
17	ILT50L	インシュロック；T50L	4	33	NN08G	ナイロンナット；M8	2
18	ILT50R	インシュロック；T50R	5	34	104177	カラー	1
19	BJ1250AG	ロッカクアナサラボルト；M12×50	1	35	42783	ワッシャ；12	1
ASY	105516	チューブ(組) ⑩20~26付(TRB3050)	1	36	102152	アングル；L	1
ASY	105408	チューブ(組) ⑩20~26付(TRB4050)	1	37	102153	アングル；R	1
20	99389	チューブ；1	1	38	WRA08G	ワッシャ；M8	1
21	99389	チューブ；1	1	39	ILT30R	インシュロック；T30R	2
				40	102165	グロメット；15	2
				41	80107	ケーブルクランプ	1

## WLA-110 パワージョイント



本 社 066 千歳市上長都1061番地2  
TEL 0123-26-1123  
FAX 0123-26-2412

小山事業所 307-02 栃木県小山市梁2512-1  
TEL 0285-49-1400  
FAX 0285-49-1410

千歳センター 066 千歳市上長都1061番地2  
TEL 0123-26-1126  
FAX 0123-23-0517

小山センター 307-02 栃木県小山市梁2512-1  
TEL 0285-49-1430  
FAX 0285-49-1440

札幌営業所 066 千歳市上長都1061番地2  
TEL 0123-22-5131  
FAX 0123-26-2035

旭川営業所 070 旭川市神楽4条9丁目3番31号  
TEL 0166-61-6131  
FAX 0166-62-8985

豊富出張所 098-41 天塩郡豊富町字上サロベツ1191番地  
TEL 0162-82-1932  
FAX 0162-82-1696

帯広営業所 080-24 带広市西22条北1丁目12番地  
TEL 0155-37-3080  
FAX 0155-37-5187

北見出張所 090 北見市小泉302  
TEL 0157-24-3880  
FAX 0157-61-1344

中標津営業所 086-11 標津郡中標津町北町2丁目16番2  
TEL 01537-2-2624  
FAX 01537-3-2540

盛岡営業所 020-01 岩手県盛岡市みたけ2丁目4番7号  
TEL 0196-41-4811  
FAX 0196-41-5529

仙台営業所 985 宮城県多賀城市町前2丁目87番地  
TEL 022-367-4573  
FAX 022-367-4846

関東営業所 307-02 栃木県小山市梁2512-1  
TEL 0285-49-1500  
FAX 0285-49-1560

名古屋営業所 480-01 愛知県丹羽郡扶桑町大字高雄字南屋敷191  
TEL 0587-93-6888  
FAX 0587-93-5416

松本出張所 399 長野県松本市芳野14番10号  
TEL 0263-27-0897  
FAX 0263-27-1449

岡山営業所 700 岡山県岡山市下中野704-103  
TEL 086-243-1147  
FAX 086-243-1269

熊本営業所 862 熊本県熊本市長嶺町2255-429  
TEL 096-381-7222  
FAX 096-384-3525

南九州営業所 885 宮崎県都城市都北町3537-1  
TEL 0986-38-1045  
FAX 0986-38-4644